

高山市図書館

年 報

令和5年度

指定管理者  
株式会社図書館流通センター

# 目 次

I	施設と管理運営体制	1
II	運営体制	
	1. 職制、人員、任務	2
	2. 統括管理業務	2
	3. 通常業務	2
III	通常業務	
	1. 全館	3
	2. 本館	5
	3. 分館	6
IV	図書館事業	
	1. 図書館事業	7
	2. 特集配架	9
	3. 自主事業	11
V	広報	
	1. 自館制作資料の発行及び頒布、活動報告等	12
	2. 読書推進刊行物の配置・配布	12
	3. 公共広報物等の活用	12
VI	ボランティア活動等の支援	
	1. ボランティアグループ	13
VII	生涯学習ホールの管理	
	1. 月別利用状況	13
VIII	その他	
	1. 共催事業	14
	2. 連携事業展示	14
	(参考)	
	1. 全館蔵書内訳	15
	2. 分館蔵書数	15
	3. 購入内訳(登録資料分)	16
	4. 除籍内訳	17
	5. 利用者登録等内訳	17
	6. 利用状況(本館)	18
	7. 利用状況(分館)	19
	8. 利用状況(全館)	24
	9. 購入雑誌一覧	25
	10. 新聞保存状況	29
	11. データベース一覧	30
	○高山市図書館の沿革	

## 高山市図書館運営方針（令和6年度～10年度）

### 1. めざす図書館像

「人と本と情報、人と人、人と地域がつながり、幅広く市民に役立つ身近な図書館  
市民の自立を支援する図書館」を目指します。

### 2. 図書館活動の基本理念

市民の主体的な学びや暮らしの向上を支援し、市民の生活の中にある課題を解決する地域の情報拠点、次世代を担う子どもたちをはじめとするすべての市民の豊かな読書活動の拠点として、図書館サービスの向上に努めます。

また、「人と本」「人と情報」「人と人」「人と地域」をつなぎ、人と人や地域社会との交流の輪の広がりを地域社会のウェルビーイングな状態、持続可能なまちづくりにつなげていきます。

### 3. 図書館活動の4つの柱

#### (1) 「知る」「学ぶ」「調べる」を支える図書館

市民の「知る」「学ぶ」「調べる」を支える拠点として、図書館サービスの基盤となる図書館機能、利用環境の整備・向上を推進します。

また、市民の要望や社会の要請に応えるため、地域の情報ハブとしての機能の向上を目指し、各種情報資源の収集、ネットワーク化等に努めることにより、市民の主体的な学びを基調とした知的探求や課題解決を支援します。

#### (2) すべての人に読書の楽しみを広げる図書館

図書館を利用していない市民を含め乳幼児から高齢者まですべての人に読書の楽しみを広げるため、さらには、図書館を利用するのに障壁のある障がい者や外国人居住者等にも気軽に図書館を利用していただけるようにするため、ボランティア団体をはじめ各種市民団体等と連携・協働して、多様な読書機会の提供に努めます。

また、子どもの読書活動や探求学習を促進するため、保育園・幼稚園、児童センター等と連携して未就学児の読書機会の創出に努めるとともに、小中学校図書館等との連携を強めて、児童生徒の読書活動や探求学習を支援します。

#### (3) 市民とともに歩み、交流する図書館

誰でも気軽に立ち寄れ、楽しく過ごせる「場」となるよう魅力ある図書館の空間づくりを進めることにより、市民のサードプレイス機能、また、市民や各種団体、地域等の交流の場など空間の多様性を高め、まちづくりにつなげていきます。

#### (4) 市民の期待に応える図書館

市民の多様なニーズに応えるため、計画的・継続的な人材育成により職員の専門性を高めるとともに、知識・経験を蓄積、継承し、図書館サービス推進体制の充実を図ります。また、創意工夫を凝らして図書館サービスに関する情報を発信していくことにより、市民とのコミュニケーション性を高めていきます。

## 1. 運営方針の位置づけ

高山市図書館運営方針は、図書館の設置及び運営上の望ましい基準(平成 24 年 12 月 19 日文部科学省告示第 172 号)に基づき策定する基本的な運営の方針と位置づけ、同基準に示されている管理運営、図書館資料、図書館サービス、職員育成等を踏まえて、今後の図書館運営の総合的な方向性を示すものとする。

## 2. 運営方針の期間

運営方針の期間は、指定管理の期間に合わせ、令和 6(2024)年度から令和 10(2028)年度までの 5 年間とする。

# I 施設と管理運営体制

## ○本館

名 称	施設形態	蔵書点数	奉仕人口	備 考
高山市図書館「煥章館」	複合施設	206,631	82,644	蔵書点数：令和6年3月31日現在 奉仕人口：令和6年3月31日現在

## ○分館

名 称	施設形態	蔵書点数	区域人口	備 考
高山市図書館丹生川分館	支所内	19,525	3,938	丹生川支所内
高山市図書館清見分館	支所内	10,581	2,166	きよみ館内
高山市図書館荘川分館	支所内	9,379	972	荘川総合センター内
高山市図書館一之宮分館	交流館内	13,466	2,349	飛騨位山文化交流館内
高山市図書館久々野分館	公民館内	12,413	3,119	久々野公民館内
高山市図書館朝日分館	支所内	5,315	1,404	燦燦朝日館内
高山市図書館高根分館	支所内	1,903	269	高根支所内
高山市図書館国府分館	支所内	24,975	7,162	こくふ交流センター内
高山市図書館上宝分館	支所内	13,448	2,581	上宝支所内
合 計		111,005	23,960	

※ 蔵書点数は令和6年3月31日、区域人口は令和6年3月31日現在

## ○休館日、開館時間等

名称	休館日	開館時間	運営体制
本 館	毎月月末日（土日祝は除く）・12/31～1/3 11月第4日曜日から7日間	9:30～21:30	株式会社図書館流通センター （基本協定書等に基づき運営する）
丹生川分館	第2・4月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2月第3火曜日から4日間	9:30～21:30	”
清見分館	第2・4月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2月第3火曜日から4日間	9:30～21:30	”
荘川分館	第1・3・5月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3月第1火曜日から4日間	9:30～21:30	”
一之宮分館	毎週月曜日・12/29～1/3 2月第3火曜日から4日間	火～土 9:00～21:00 日祝日 9:00～17:00	”
久々野分館	第1・3・5月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3月第1火曜日から4日間	9:30～21:30	”
朝日分館	第2・4月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2月第3火曜日から4日間	9:30～21:30	”
高根分館	第1・3・5月曜日、祝日の翌日 12/29～1/3 3月第1火曜日から4日間	9:30～21:30	”
国府分館	第2・4月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2月第3火曜日から4日間	9:30～21:30	”
上宝分館	第1・3・5月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3月第1火曜日から4日間	9:30～21:30	”

## II 運営体制

### 1. 職制、人員、任務

職 位	人数	任 務
館長 (ディレクター)	1人	館を代表し、本社委嘱の職務権限に基づき、館運営の全体について、必要な決定、指示、命令、指揮、調整等を行う。また統括管理業務を専任する。
業務責任者 (チーフ)	1人	館長を補佐するとともに、館長委任の職務権限に基づき、館業務の全体を統括し、必要な決定、指示、助言、支援、調整等を行う。また館長とともに統括管理業務を専任する。
業務担当責任者 (サブチーフ)	8人	業務責任者等を補佐するとともに、業務責任者等との協議に基づいて業務担当員等に対し指示、助言、支援、調整等を行い、担任業務を総括、調整し、かつ遂行する。また業務責任者等の指示により、統括管理業務を補助する。
業務担当員 (スタッフ)	23人	業務サブチーフ等の指示等に基づき、各担任業務の遂行にあたる。
分館業務担当員 (分館スタッフ)	12人	業務サブチーフ等の指示等に基づき、各分館の業務の遂行にあたる。

(令和6年3月31日現在 スタッフ数45人(内 休職中のスタッフ1人) 司書有資格者:25人 有資格率:55.6%)

### 2. 統括管理業務

統括	担 任	担当補助者	業 務 内 容
館長	業務責任者	業務担当責任者	採用面接、人事管理、人事評価・報告、スタッフ研修、勤務シフトの策定、運営体制の策定、年間業務計画書・各月業務計画書の策定、年間事業計画書の策定、年間及び各月業務報告書の策定、業務日報の策定、本社会議の出席、選書委員会関係、運営委員会・全体会議関係、図書整理日及び特別図書整理日の企画・実施、モニタリング調査の実施・集計、防災計画の実施、文書管理、施設・設備・備品等の修繕計画の策定・実施、各種照会・調査事項の対応、本社協議、行政等対外折衝、分館指定管理者との協議、視察等の対応、その他通常業務以外の重要事項

### 3. 通常業務

統括	管理・指導体制	担当部	主 な 業 務 内 容
館長	業務責任者 業務担当責任者	企画 管理部	施設設備・備消耗品の管理、労務・人事管理、経理業務、施設使用願受付、郵便物の収発、一般関係広報、館内環境整備、統計業務、視察・見学の受付、モニタリングアンケート調査、駐車場関係、広報、調査回答、企画展示、上映会等の企画、システム・PC・データベース管理運営
		事業部	各事業の運営(煥章館セミナー、ビジネス生活支援事業、健康促進事業等)
		資料部	一般図書、視聴覚資料、雑誌・逐次刊行物、郷土資料の購入及び管理(選定、発注、装備、登録、排架、除籍)、寄贈資料の受入、新聞データベース受入
		奉仕部	一般・児童開架運営、カウンター業務(貸出、返却、予約、相互貸借、レファレンス、複写)、資料の督促・弁償、分館対応(巡回、助言・指導)、資料配送、児童サービス(おはなし会)、子育て支援サービス、障がい者サービス、高齢者サービス、体験学習の対応、学校図書館連携(総合学習、レファレンス、ブックトーク等)、ボランティア活動及び読書サークルに対する助言指導等

### Ⅲ 通常業務

#### 1. 全館

##### (1) 資料関係

##### ① 蔵書の年度推移

(単位：点)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
期首蔵書数	325,499	324,342	325,623	
年間購入数	13,609	13,996	13,025	登録した雑誌を含む
年間寄贈数	1,089	1,063	981	
年間除籍数	15,855	13,778	21,993	
期末蔵書数	324,342	325,623	317,636	

##### ② 購入(登録点数)

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和5年度	11,041	229	1,755	0	13,025
令和4年度	11,893	282	1,821	0	13,996
増減	△852	△53	△66	0	△971
伸び率(%)	△7.2	△18.8	△3.6	-	△6.9

##### ③ 寄贈

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	近代文学館	おもちゃ	合計
令和5年度	733	72	176	0	0	981
令和4年度	869	19	175	0	0	1,063
増減	△136	53	1	0	0	△82
伸び率(%)	△15.7	278.9	0.6	-	-	△7.7

##### ④ 除籍

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	近代文学館	合計
令和5年度	19,726	243	2,016	8	0	21,993
令和4年度	11,448	407	1,921	2	0	13,778
増減	8,278	△164	95	6	0	8,215
伸び率(%)	72.3	△40.3	5.0	300	-	59.6

##### ⑤ 修理

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	おもちゃ	合計
令和5年度	1,210	74	0	1,284
令和4年度	775	58	0	833
増減	435	16	0	451
伸び率(%)	56.1	27.6	-	54.1

##### ⑥ 弁償

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	合計
令和5年度	18 (1)	1 (1)	4	23
令和4年度	25	1 (1)	3 (1)	29
増減	△7	0	0	△6
伸び率(%)	△28	-	-	△20.7

※ ( ) 内は現金弁償の点数。

## (2) 利用状況

## ① 年度別利用概況

(単位：日、人、点、件)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度対比(令和5/令和4)	
開館日数	343	343	344	1	100.3%
入館者数	280,368	320,899	339,068	18,169	105.7%
利用者数	119,017	125,399	130,256	4,857	103.9%
貸出点数	356,965	371,812	377,600	5,788	101.6%
予約件数	39,891	39,330	41,377	2,047	105.2%
登録者数	1,074	1,306	1,357	51	103.9%
レファレンス件数	2,321	2,564	3,313	749	129.2%

※ 開館日数は本館(煥章館)の開館日数である。

## ② 個人貸出 (単位：人、点)

項目	利用者数	貸出点数
令和5年度	126,895	363,450
令和4年度	122,283	359,879
増減	4,612	3,571

## ③ 団体貸出 (単位：団体、点)

項目	団体数	貸出点数
令和5年度	2,906	13,445
令和4年度	2,633	11,259
増減	273	2,186

## ④ 相互貸借

(単位：点、件)

項目	相互貸借		複写	
	借受点数	貸出点数	他館依頼件数	本館受付件数
令和5年度	757	694	0	2
令和4年度	829	658	2	1
増減	△72	36	△2	1

## ⑤ 宅配サービス (単位：件、点)

項目	件数	貸出点数
令和5年度	0	0
令和4年度	0	0
増減	—	—

## ⑥ 資料督促件数

(単位：件)

項目	市内	市外	合計
令和5年度	781	45	826
令和4年度	1,379	38	1,417
増減	△598	7	△591

## ⑦ 住民基本台帳カード利用状況 (単位：人、点、件)

項目	利用者数	貸出点数	マッチング件数
令和5年度	283	1,260	3
令和4年度	483	1,678	0
増減	△200	△418	3

## ⑧ ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用件数 (単位：件)

項目	館外	館内	合計
令和5年度	85	0	85
令和4年度	116	3	119
増減	△31	△3	△34

## 2. 本館

### (1) 資料関係

#### ① 購入（登録）

（単位：点）

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和5年度	7,239	229	1,035	0	8,503
令和4年度	7,590	282	1,104	0	8,976
増減	△351	△53	△69	0	△473
伸び率（%）	△4.6	△18.8	△6.3	—	△5.3

### (2) 利用状況

#### ① 年度別利用概況

（単位：日，人，点，件）

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度対比（令和5/令和4）	備考	
開館日数	343	343	344	1	100.3%	
入館者数	176,061	200,522	211,420	10,898	105.4%	
利用者数	103,697	109,306	114,117	4,811	104.4%	
貸出点数	307,831	318,942	324,824	5,882	101.8%	
予約件数	38,036	36,460	36,984	524	101.4%	
登録者数	907	1,125	1,173	48	104.3%	再発行含む
レファレンス件数	1,789	2,052	2,904	852	141.5%	

#### ② 資料コピー

（単位：件，枚）

項目	自館資料		他館資料	
	件数	枚数	件数	枚数
令和5年度	635	3,345	8	173
令和4年度	571	3,712	12	168
増減	64	△367	△4	5

#### ③ 障がい者サービス

（単位：人，点）

項目	利用状況		対面朗読室 利用件数	貸出点数				
	登録者数	利用者数		図書	視聴覚	録音物	点字	合計
令和5年度	6	78	0	36	0	55	82	173
令和4年度	4	72	0	15	0	18	105	138
増減	2	6	—	21	—	37	△23	35

#### ④ 施設・設備利用

（単位：人）

項目	AVブース	国立国会図書館 デジタル化資料	新聞 データベース	学習室 （ホール利用含）
	ペア			
令和5年度	1,908	39	28	4,995
令和4年度	1,105	203	—	5,577
増減	803	△164	—	△582

#### ⑤ 書架整理

（単位：日）

日常点検・整備	月末図書整理	特別図書整理	合計
344	11	7	362

#### ⑥ 図書リサイクル

（単位：点）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,272	2,826	1,849

### 3. 分館

#### (1) 資料関係

##### ① 購入(登録)

(単位:点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
丹生川	684	0	108	0	792
清見	371	0	59	0	430
荘川	297	0	64	0	361
一之宮	522	0	102	0	624
久々野	436	0	105	0	541
朝日	160	0	28	0	188
高根	61	0	25	0	86
国府	915	0	152	0	1,067
上宝	356	0	77	0	433
合計	3,802	0	720	0	4,522

##### ② 定期配送(新刊、雑誌、予約資料、回送資料等配送)

週2回	丹生川・清見・荘川・一之宮・久々野・国府・上宝
週1回	朝日・高根

##### ③ 臨時配送

(単位:点)

丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	合計
1,550	850	750	1,050	1,000	400	150	2,000	1,050	8,800

#### (2) 利用概況

(単位:人,点,件)

項目	入館者数	利用者数	貸出点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
丹生川分館	12,566	1,979	6,920	824	16	40
清見分館	9,819	2,960	9,732	1,325	30	54
荘川分館	8,007	820	2,814	491	12	17
一之宮分館	15,605	1,625	5,533	345	20	125
久々野分館	15,871	1,468	4,363	666	28	44
朝日分館	1,065	651	2,306	69	9	3
高根分館	132	82	290	12	0	0
国府分館	55,461	5,982	18,962	601	62	104
上宝分館	9,122	572	1,856	60	7	22
合計	127,648	16,139	52,776	4,393	184	409

#### (3) 年度別利用状況(分館全体)

(単位:人,点,件)

項目	入館者数	利用者数	貸出点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
令和5年度	127,648	16,139	52,776	4,393	184	409
令和4年度	120,377	16,093	52,870	2,870	181	512
令和3年度	104,307	15,320	49,134	1,855	164	532

## IV 図書館事業

### 1. 図書館事業

#### (1) 本館

No.	事業名	回数	実施時期	参加者数
1	煥章館セミナー 文学講座 「明治以降の日本文学を拾い読む 森鴎外」	5回	6～10月	延べ91人
	煥章館セミナー 郷土講座 「飛騨の商人群像—高山藩時代—」	5回	6～10月	延べ167人
	煥章館セミナー 世界史講座 「いま、我々が見ているような世界があるのは、なぜだろう？ ～PART V 帝国主義による世界分割、20世紀の「惨劇」に至る過程～」	2回	6～7月	延べ20人
2	ふるさと歴史講座「安国寺のキツネ小僧」(YouTube 動画作成配信予定)	—	3月	—
3	高山祭 ミニ講座 春・秋 (YouTube 動画配信、リーフレット配付)	—	4・10月	—
4	国立国会図書館デジタル化送信サービス	—	4～3月	—
5	Wi-Fi サービス	—	4～3月	—
6	上映会・バリアフリー上映会	12回	4～3月	延べ411人
7	高山市平和の日展示	—	9月	—
8	健康促進事業 みんなの健康シリーズ (CATV 放映)	8回	6～1月	延べ140人
9	子育て支援事業	10回	4・7・8・1・ 2月	延べ146人
10	高齢者支援事業	6回	5・7・9・11・ 3月	延べ300人
11	定例おはなし会	173回	4～3月	延べ1,547人
	ブックスタート (本はともだち)	56回	4～3月	延べ669人
	出張おはなし会 (特別支援学校、フィン・ユール邸)	7回	5～2月	—
	おはなし会スペシャル	6回	8・10・12 月	延べ245人
12	外国語絵本展 ～動物園へようこそ！～	—	2月	—
13	子どもの本に関する講演会 絵本作家いしかわこうじさん ワークショップ・講演会	2回	7月	延べ107人
14	わくわく図書館ビジット事業	19回	5～2月	延べ787人
15	読書通帳	—	4～3月	延べ876人
16	新聞切り抜き作品作り方教室	—	7月	13人
17	学校及び学校図書館連携支援事業	—	4～3月	—
18	ボランティア及び読書サークル等との交流会 (文書開催)	1回	2月	—
19	〈図書館フェア〉上映会スペシャル サスペンス・ホラー特集	5回	10月	延べ46人
	〈図書館フェア〉AI×すこしふしぎ (クイズラリー)	—	10月	延べ233人
	〈図書館フェア〉Wi-Fi フリースペース (協力・飛騨木工連合会)	—	10月	延べ117人
	〈図書館フェア〉レジンと花でつくるフラワーアクセサリ教室	1回	10月	26人
	〈図書館フェア〉くみひもワークショップ	1回	10月	23人
	〈図書館フェア〉図書館にキッチンカーがやってくる！	1回	10月	—
	〈図書館フェア〉ハッピーハロウィン♪	—	10月	—
	飛騨春慶弦楽器カルテット ミニコンサート	1回	11月	延べ82人
20	岐阜県図書館 出前講座	1回	3月	11人
21	新聞データベース検索システム導入	—	5月～	28人
22	交流スペースの運用	—	4～3月	—
23	ファミリースペースの運用	—	4～3月	—
合計				6,085人

## (2) 分館

No.	事業名	分館名	実施時期	参加者数
1	分館定例おはなし会	各館	4～3月	延べ186人
	ブックスタート（本はともだち）	各館	4～3月	延べ131人
	おはなし会スペシャル	各館	8・10・ 11・12月	延べ180人
	分館出張おはなし会	清見・荘川・一之宮・ 久々野・国府・上宝	4～3月	延べ947人
2	わくわく図書館ビジット事業	久々野・丹生川 一之宮・清見・朝日	6・10・ 11・12・ 3月	延べ132人
3	読書通帳	各館	4～3月	延べ364人
4	分館上映会	各館	7～8月	延べ347人
5	おでかけ図書館「清見デイサービスセンター」	清見	毎月1回	—
	おでかけ図書館「デイサービス荘川」	荘川	毎月2回	—
	おでかけ図書館「荘川小学校放課後児童クラブ」	荘川	7～8月	—
	おでかけ図書館「朝日小学校放課後児童クラブ」	朝日	毎月1回	—
	おでかけ図書館「のくとい館」	高根	12～3月	—
	おでかけ図書館「きりん国府」	国府	毎月1回	—
6	丹生川分館 ちいさな図書館コーナー	丹生川	5～3月	—
7	夏の図書館を飾ろう（協力：きりん保育園、宮小学校放課後児童クラブ、久々野小学校放課後児童クラブ）	清見、一之宮、久々野	8月	—
8	企画展示「おしえて おしえて あなたの好きな本」	荘川	7～8月	5人
9	〈図書館フェア〉紙コップおばけ（工作）	各館	10月	延べ267人
	〈図書館フェア〉図書館を飾ろう （協力：各分館利用者、きりん保育園、清見デイサービス、久々野デイサービス、久々野乳幼児学級、朝日小学校放課後児童クラブ、本郷小学校放課後児童クラブ、栃尾小学校放課後児童クラブ）	各館	10月	—
	〈図書館フェア〉企画展示 「R.P.G 冒険の書-Reading Play Guide- ワクワクとドキドキの冒険へ」	各館	10月	—
10	一之宮分館 位山分室の運用	一之宮分館	12～3月	—
合計				2,559人

## 2. 特集配架

### ① 特別展示配架（本館）

月	内容	回数	人数
4月	伊藤正道氏原画展	-	-
4月	煥章館セミナー文学3講座 募集展示	-	-
4~3月	児童・YA向け新聞紹介	-	-
5月	生物多様性の本棚	-	延べ167人
6月	『いきものしゃしんえほん』パネル展	-	-
	令和6年度用教科書展示会	-	-
	岐阜県歯科衛生士会パネル展	-	-
7月	新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展	-	-
7~8月	夏のチャレンジ応援コーナー	-	-
8月	山の調査基地	-	延べ211人
9月	平和の日	-	-
9月	特別支援学校高山日赤分校写真展	-	-
9・3月	自殺予防特集（協力：高山市健康推進課）	-	-
9・11月	認知症予防展示（協力：高山市高年介護課）	-	-
10月	〈図書館フェア〉AI×すこしふしぎ（展示）	-	延べ222人
11月	人権・ジェンダー（協力：高山市生涯学習課）	-	-
	国際協力関連書籍展示（協力：JICA）	-	-
12月	人権書道作品展（協力：生涯学習課）	-	-
12~1月	特別支援学校展示	-	-
12~2月	相続・遺言のすすめ（協力：岐阜県地方務局高山支局）	-	-
1月	北小学校写真コンテスト	-	-
	ボックス・オブ・ザ・イヤーズ 2023	-	-
2月	外国語絵本展 ~動物園へようこそ！	-	-
	絵本『いきものづくしものづくし』パネル展	-	-
	難病図書フェア（協力：岐阜県難病団体連絡協議会）	-	-
3月	『マップス 愛蔵版』パネル展	-	-
	科学道100冊2023	-	-
		合計	600人

### ② 大特集・人物特集（本館）

月	児童書架（木のくに子ども図書館）		一般書架	
	大 特 集	人 物 特 集	大 特 集	人 物 特 集
4	みーんな、ともだち♪	アーノルド・ローベル	新生活、はじめのいっぽ	本屋大賞ノミネート作品と過去の受賞作品
5	のりものだいしゅうごう！	山脇 百合子	集まれ！こどもの本	北大路魯山人と日本の陶芸家
6	あした天気にな〜れ♪	ウィルバート・オードリー	見直そう地球のためにできること ~6月は環境月間~	芥川賞・直木賞
7	たべもののほん	いしかわ こうじ	人工知能と人類	芥川賞・直木賞
8	あつ〜いなつ！	レオ・レオニ	この夏、野外で楽しもう！	現代歌人
9	秋の夜長に♪	高橋 方子	災害を知る 災害に備える	ハッブルの銀河 ~天文学者ハッブル没後70年~
10	ハロウィンがやってくる！	柏葉 幸子	実りの秋	京極夏彦と妖怪たち
11	読書の秋 ~名作を読もう~	村上 康成	はたらくおとな	幕末の志士 坂本龍馬

12	雪とクリスマス	グリム兄弟	待ち遠しい、クリスマス	芥川賞・直木賞
1	笑う門には福きたる	のぶみ	一年を無事に過ごすために	芥川賞・直木賞
2	ねこ、あつめました	ジョン・バーニンガム	気になるお金のこと	安部公房と戦後日本
3	いろ、いろ、いろ	手島 悠介	耳の日	フランツ・カフカ没後100年 ～シュールでユーモラスな世界～

③ 小特集・郷土特集（本館・一般書架のみ）

月	小特集	郷土特集
4	宮澤賢治 作品を創ったもの／日本の祭り／著作権について知ろう！／世界の図書館	飛驒の祭
5	こどもと福祉／図書館を使いこなす／5月23日は「恋文」の日／村上春樹氏アストゥリアス皇太子賞 文学部門受賞	飛驒の植物さんぽ
6	災害に備える／節約でござる！／日本の城／男女共同参画週間	子どもたちに贈りたい 飛驒の物語
7	青春小説／天気と雨と線状降水帯／海の日／睡眠 よく眠れていますか？／森村誠一 追悼特集	飛驒の大地
8	夏を彩る薬味とスパイス／山の日／受け継がれる伝統の技／家計を助ける知恵	調べてみようわたしたち のまち飛驒高山
9	もっと知ろう、がんのこと／親子／燃え上がれ！！バレーボール／食中毒に気を付け よう！／恋愛小説	飛驒に生息する 生き物たち
10	秋の高山祭／かわいい図鑑／リサイクル／宇宙へつながる	飛驒の偉人
11	公共建築さんぽ／中東の危機 世界の混乱／追悼 酒見賢一／熊出没注意 熊を知る	飛驒の伝統工芸品
12	窓ぎわのトットちゃん／女子高生×タイムスリップ？！／大工さんのお仕事	飛驒と年越し
1	SDGs／ウィンタースポーツを楽しもう／カレーライスの日／豆の本で福は内	米澤穂信が書く世界
2	瀬尾まいこさんの世界／忠臣蔵／猫がいっぱい／本屋大賞 歴代受賞作品・ノミネー ト作品	飛驒のこぼ
3	グローバル・マナー・ウィーク 2024／「変」な本／アカデミー賞／日本酒が呑みたい ／桜の季節	飛驒の学び舎

④ 特集展示（分館）

分館名	展示タイトル
丹生川分館	最初の利用者になりませんか？／山の楽しみ方／雨・あめ・アメ／「謎」な本／春・夏・秋・冬／防災を 考える／スポーツの小説／11（いい）〇〇の本／年末年始に役立つ本（自館資料）／キラキラ輝く世界／ ギフト・プレゼント・贈りもの／ヴィーガン
清見分館	中部・東海おでかけ本／植物のある暮らし／医療小説／光と影／なにかな？なんだろう？／月／ マニアック／まる・さんかく・しかく／リーガルミステリー／外国語の絵本／大きいと小さい／キーワ ードは3
荘川分館	違いを認め合う／小さな手仕事／昭和ノスタルジー／あの人、どんな人／なぜ？どうして？科学の扉／ ようこそ！ファンタジーの世界へ／謎解きミステリー／旅をする／すてきな贈り物／笑う門には福来る ／冬の夜空を見上げてみよう／自立をめざす
一之宮分館	野菜・豆 etc. 肉を使わない料理／のりものえほん／応援！仕事&子育て／植物に親しむ／本気で怖い怪 談小説／色、いろいろ絵本／大迫力！恐竜絵本／アンソロジー小説／あったか料理、召し上がれ！／お うち時間を楽しもう／ねこがでてくるお話／虫が呼び込む春の知らせ
久々野分館	青春／旅気分／この道具、懐かしい？新しい？／夏休み／縄文への旅／平和とSDGsと幸せと／神無月／ お鍋であたたまろう／来年は辰年／カレーの日／一人暮らし／サクラ、サク
朝日分館	うさぎ／ごみ／文房具探訪／スポーツのものがたり／地政学入門／鉄道と旅／食堂のものがたり／「はた らく」を考える／映画案内／はじめての落語／スープであたたまろう／間取り図鑑
高根分館	お金ってなあに／うさぎ／ごみ／文房具探訪／スポーツのものがたり／地政学入門／鉄道と旅／ 食堂のものがたり／「はたらく」を考える／映画案内／はじめての落語／スープであたたまろう／

国府分館	写真はじめてみませんか／身近な緑／一般：父親の子育て 児童：お父さんだって、だいすき！／天気と気象／山の楽しみ方／災害に備える／命を救う人・知識・技術／創作あれこれ／年末年始の過ごし方／重なるタイトル／海外児童文学に出会う／蟄虫啓戸
上宝分館	はじめての○○／花火／いるかな妖精！／山？海？どっち？／みあげれば星空／いろいろな国／コーヒー・珈琲・coffee／家族で読もう／おかねのおはなし／あつ〜い本／さむい時には…／贈りもの

### 3. 自主事業

No.	行事名	回数	実施時期	参加者数等	
1	調べ学習推進・支援事業	コンクール受賞作品展示	—	7・8月	—
		地域コンクール審査会	—	9月	76作品
		地域コンクール表彰式	—	10月	12作品
2	ロボット プログラミング ワークショップ ～ロボット「こくり」を動かそう ライト版～	4回	10月	延べ29人	
	ロボット プログラミング ワークショップ ～ロボット「こくり」を動かそう ベーシック版～	4回	1月	延べ22人	
3	これからの資産形成（託児あり）	1回	12月	51人	
4	図書館俳句ポスト	12回	4～3月	204作品	
5	ソーシャルメディアの活用 (X:旧 Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)	—	4～3月	—	
6	d マガジン for Biz	—	4～3月	—	
7	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	本館	—	4～3月	延べ83件
		分館			延べ2件
8	TRC - ADEAC（歴史資料デジタル情報検索・閲覧事業）	—	—	—	
9	デジタルサイネージによる広告宣伝	—	4～9月	—	

## V 広報

### 1. 自館制作資料の発行及び頒布、活動報告等

種類		実施回数・時期	主な内容
図書館報	図書館だより	12回（月1回）	利用案内、資料紹介、行事案内、運営概況等。9,600部発行。全館に配置し、関係機関に送付。
	木のくにだより		利用案内、資料紹介、行事案内等。6,000部発行。全館に配置し、関係機関に送付。
	分館だより	4回（季刊）	利用案内、資料紹介、行事案内等。1,400部発行。全館に配置。
図書館活用ハンドブック		随時	図書館サービスの周知。
ホームページ		随時	利用案内、行事案内等。
ソーシャルメディア（X（旧Twitter）・Facebook・Instagram・YouTube）		随時	利用案内、行事案内等。
「広報たかやま」への掲載		12回	利用案内、行事案内、特集案内等。
高山市メール配信サービスの実施		随時	利用案内、行事案内、特集案内等。
ヒッツFMでの放送		24回 （月2回）	利用案内、行事案内、特集案内等。
「たかやま地域チャンネル」（デジタルサイネージ）への掲載		随時	行事案内、事業内容の放送等。
日刊紙、地方紙への掲載		随時	行事案内、事業取材記事等。
月刊プレスへの掲載		随時	利用案内、行事案内等。
ポスターの掲示		随時	行事案内等。全館で掲示。
チラシの配置、配布		随時	行事案内等。全館で配置。
看板設置（1階カウンター前）		随時	利用案内、行事案内等。
点訳版図書館報「図書館だより」		12回（月1回）	「図書館だより」の点訳版。全館で配置。希望者には送付。
音訳版図書館報「声の図書館だより」		12回（月1回）	「図書館だより」の音訳版。図書館ホームページで配信。

### 2. 読書推進刊行物の配置・配布

パンフレット等の名称	実施時期	部数	備考
「敬老の日読書のすすめ」	9月	200部	敬老の日
「敬老の日読書のすすめ」、「若い人に贈る読書のすすめ」	10～11月	300部	読書週間
「若い人に贈る読書のすすめ」、高山市図書館の利用案内	1月	1,000部	市内中学校へ配布

※ 「敬老の日読書のすすめ」「若い人に贈る読書のすすめ」のパンフレットは社団法人読書推進運動協議会発行。

### 3. 公共広報物等の活用

館内掲示板や情報コーナーにおいて、高山市広報誌「広報たかやま」、高山市観光パンフレットをはじめ、公共機関・団体の多くの広報資料を掲示・配備したほか、民間事業者の刊行物も、収益を目的とせず、公共性・公益性を有する資料については協力しました。

## VI ボランティア活動等の支援

### 1. ボランティアグループ

No.	名称	活動分野	人数	主な活動内容
1	おはなしネット・ことだま	読み聞かせ	20	本館おはなし会 (53 回)、ブックスタート (56 回)、上宝分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)、飛騨特別支援学校出張おはなし会 (5 回)
2	かるがもおはなし隊	〃	4	本館おはなし会 (11 回)
3	ごんべいさんの会	〃	3	本館おはなし会 (46 回)
4	おむすびころりん	〃	5	本館おはなし会 (23 回)
5	お話玉手箱	〃	6	一之宮分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)、本館祝日おはなし会 (1 回)
6	いちごくらぶ	〃	7	丹生川分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)、本館祝日おはなし会 (1 回)、
7	荘川読書サークル	〃	5	荘川分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)
8	絵本ばたけ	〃	2	朝日分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)
9	さくらんぼおはなしの会	〃	24	国府分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)、本館祝日おはなし会 (1 回)、
10	ほんこさんの会	〃	5	清見分館おはなし会スペシャルに協力 (1 回)
11	飛騨のかたりべ いろりばた	〃	5	本館祝日おはなし会 (1 回)
12	アンリの会	音訳	4	資料作成、研修
13	高山音訳サークル・あめんぼの会	音訳	10	特別支援学校出張おはなし会 (5 回)、音訳及び研修
14	あゆみ会	点訳	3	図書館だより等の点訳 (12 回)
15	図書装備ボランティア・ひばりの会	装備・修理	17	図書の装備、修理等
16	飛騨・やまねこ朗読研究会	音訳	5	図書館だよりの音訳 (12 回)

(16 グループ)

## VII 生涯学習ホールの管理

### 1. 月別利用状況

月	件数	人数	減免件数	稼働率
4	27	1,558	26	28.7
5	20	294	18	11.1
6	23	383	14	17.4
7	21	476	12	22.2
8	24	733	12	30.5
9	20	531	13	16.7
10	41	676	15	39.8
11	26	761	17	25.2
12	21	437	14	15.4
1	20	246	14	14.7
2	24	325	19	15.3
3	40	664	29	22.9
合計	307	7,084	203	21.7

※ 稼働率の合計は月平均の数値

## VIII その他

### 1. 共催事業

No.	事業名	共催団体	実施日	参加者数	備考
1	健康促進事業 みんなの健康シリーズ 第1～4回 (CATV 放映、YouTube 配信)	高山市医師会	6月21日 7月19日 8月23日 9月20日	延べ88人	講師派遣等
2	健康促進事業 みんなの健康シリーズ 第6～8回 (CATV 放映、YouTube 配信)	高山市薬剤師会/高山市歯科医師会	11月15日 12月20日 1月17日	延べ41人	講師派遣等
3	子育て支援事業	高山市子育て支援課	4月17日 7月12日 7月14日 8月7日 1月22日 1月30日 2月16日	延べ146人	
4	高齢者支援事業	高山市高年介護課	5月30日 7月6日 9月28日 11月27日 3月13日 3月16日	延べ300人	
合計				560人	

### 2. 連携事業展示

月	特集	連携団体
4	伊藤正道氏原画展	飛騨世界生活文化センター
6	岐阜県歯科衛生士会パネル展	岐阜県歯科衛生士会
7	新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展	中日新聞社
9	平和の日	生涯学習課
	特別支援学校高山日赤分校写真展	岐阜県立飛騨特別支援学校 高山日赤分校
	高年介護課 認知症予防展示	高年介護課
11	国際協力関連書籍展示	JICA
	生涯学習課 人権・ジェンダー SDGs 関連本の展示	生涯学習課
	高年介護課 ほっとする談話室	高年介護課
12	特別支援学校展示	岐阜県立飛騨特別支援学校
	相続・遺言のすすめ	岐阜県地方法務局高山支局
1	北小学校写真コンテスト	高山市立北小学校
2	難病図書フェア	岐阜県難病団体連絡協議会
3	健康推進課 自殺予防月間展示	健康推進課
-	がん情報ギフト	国立がん研究センター

(参考)

## 1. 全館蔵書内訳

### (1) 種類別内訳

(単位：点)

一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	近代文学館	合計
221,551	83,302	3,710	8,463	177	433	317,636

### (2) 図書

#### ① 一般書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
5,932	7,486	18,172	25,601	14,230	19,973	8,090
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	合計			
21,774	3,178	53,056	177,492			

#### ② 一般書別置資料内訳

(単位：点)

L. 郷土	R. 参考	D. 大活字	Y. 洋書	T. 点字	B. 文庫	その他
12,491	9,464	2,682	855	396	16,133	2,038
合計						
44,059						

#### ③ 児童書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
638	680	2,820	3,547	4,803	3,087	1,971
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	E. 絵本	C. 紙芝居	合計	
2,794	1,063	22,810	33,737	2,609	80,559	

#### ④ 児童書別置資料内訳

(単位：点)

L. 郷土	R. 参考	D. 大活字	Y. 洋書	T. 点字	合計
248	1,281	40	1,161	13	2,743

#### ⑤ 図書保管場所別内訳

(単位：点)

項目	開架	閉架	分館保管	合計
一般書	95,808	57,402	68,774	221,984
児童書	35,914	8,582	38,806	83,302
その他	6,006	2,919	3,425	12,350
合計	137,728	68,903	111,005	317,636

(令和6年3月31日現在)

### (3) 視聴覚資料

(単位：点)

DVD	ビデオテープ	CD	カセットテープ	CD-R、DVD-R	合計
4,366	264	3,636	157	40	8,463

## 2. 分館蔵書数

(単位：点)

	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	合計
一般書	12,049	6,058	5,264	8,618	8,233	2,745	909	16,494	8,404	68,774
児童書	6,683	4,232	3,727	4,468	3,827	2,363	855	7,952	4,699	38,806
その他	793	291	388	380	353	207	139	529	345	3,425
合計	19,525	10,581	9,379	13,466	12,413	5,315	1,903	24,975	13,448	111,005

### 3. 購入内訳（登録資料分）

#### (1) 図書

##### ① 種類別内訳

(単位：点)

項目	一般書	児童書	合計
令和5年度	8,584	2,457	11,041
令和4年度	9,333	2,560	11,893
増減	△749	△103	△852
伸び率(%)	△8	△4	△7.2

##### ② 一般書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
313	283	828	1,340	885	1,057	433
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	B. 文庫	D. 大活字	L. 郷土	R. 参考
604	173	1,827	466	114	27	223
Y. 洋書	合計					
11	8,584					

##### ③ 児童書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
32	25	92	178	217	119	63
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	E. 絵本	C. 紙芝居	L. 郷土	R. 参考
116	27	532	962	54	1	12
Y. 洋書	合計					
27	2,457					

##### ④ 施設別内訳

(単位：点)

項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野
一般書	5,600	569	297	252	294	354
児童書	1,639	115	74	45	228	82
合計	7,239	684	371	297	522	436
朝日	高根	国府	上宝	合計		
123	38	761	296	8,584		
37	23	154	60	2,457		
160	61	915	356	11,041		

#### (2) 視聴覚資料

(単位：点)

項目	ビデオ・DVD	CD・カセット	CD-R、DVD-R	合計
令和5年度	129	100	0	229
令和4年度	180	102	0	282
増減	△51	△2	—	△53
伸び率(%)	△28.3	△2.0	—	△18.8

#### (3) 雑誌施設別内訳

(単位：点)

項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野
タイトル数	71	10	5	6	8	9
数量	1,035	108	59	64	102	105
朝日	高根	国府	上宝	合計		
4	2	10	8	133		
28	25	152	77	1,755		

※ タイトルの合計は、延べ数である。

#### 4. 除籍内訳

##### ① 種類別内訳

(単位:点)

一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	近代文学館	合計
17,383	2,343	2,016	243	8	0	21,993

#### 5. 寄贈内訳

##### ① 施設別内訳

(単位:点)

項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根
一般書	416	25	10	8	18	35	6	2
児童書	35	16	15	14	14	14	15	1
合計	451	41	25	22	32	49	21	3
国府	上宝	合計						
29	25	574						
20	15	159						
49	40	733						

#### 6. 利用者登録等内訳

##### (1) 新規・登録区分

項目	個人	番号置換	再発行	相互貸借	団体	合計
件数(件)	936	3	412	0	6	1,357
構成比(%)	69.0%	0.2%	30.4%	0%	0.4%	100%

##### (2) 新規・個人年齢別登録状況

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数(人)	131	181	16	32	287	162	127	936
構成比(%)	14.0%	19.3%	1.7%	3.4%	30.7%	17.3%	13.6%	100%
前年度比(%)	89.1%	74.5%	88.8%	139.1%	99.7%	137.3%	146.0%	101.3%

※ 番号置換、再発行(件)を除く。

※ 乳幼児：0～6歳、小学生：7～12歳、中学生：13～15歳、高校生等：16～18歳、青年層：19～39歳、中年層：40～59歳、高年層：60歳以上

##### (3) 登録区分別登録数の推移

(単位:件)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
個人	735	924	936
番号置換	1	0	3
再発行	317	378	412
相互貸借	0	0	0
団体	21	4	6
合計	1,074	1,306	1,357

##### (4) 個人・年齢別総登録者数(令和6年3月末現在)

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数(人)	441	1,594	907	683	4,535	5,746	4,955	18,861
構成比(%)	2.3%	8.5%	4.8%	3.6%	24.0%	30.5%	26.3%	100%

##### (5) 個人・年齢別実利用者数

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数(人)	379	833	219	186	1,865	2,793	2,577	8,852
構成比(%)	4.3%	9.4%	2.5%	2.1%	21.1%	31.6%	29.1%	100%
前年度比(%)	103.3%	95.3%	114.1%	119.2%	99.0%	101.8%	104.6%	102.0%

※ 実利用者：1年間に1冊以上借りた人

※ うち自治体内実利用者数 8,430人 自治体内実利用者うち児童数 1,188人

## 6. 利用状況（本館）

### （1）月別利用状況

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	29	17,382	9,251	26,911	23,450	3,142	128	205
5	30	16,797	9,416	26,765	22,283	3,163	105	213
6	29	16,813	9,590	26,846	23,245	3,142	97	205
7	30	18,313	10,151	29,621	24,797	3,185	113	297
8	30	21,495	9,756	27,210	23,903	2,886	95	267
9	29	19,168	9,458	27,277	23,425	2,862	98	235
10	30	17,881	9,235	26,052	21,636	3,187	106	243
11	30	19,180	9,454	26,897	22,690	3,029	59	255
12	22	12,555	7,935	22,912	19,404	2,840	75	211
1	27	15,251	9,245	25,879	21,614	3,343	88	204
2	28	18,045	10,025	28,395	23,294	3,390	99	278
3	30	18,540	10,601	30,059	26,142	2,815	110	291
合計	344	211,420	114,117	324,824	275,883	36,984	1,173	2,904

※個人貸出点数 315,108点のうち児童91,035点、自治体内306,787点、自治体内うち児童89,416点

### （2）時間別利用状況

項目	9時30分～12時00分	12時00分～16時00分	16時00分～19時00分	19時00分～21時30分	合計
人数（人）	37,991	40,839	23,144	12,143	114,117
構成比（%）	33.3	35.8	20.3	10.6	100
1日平均	110	119	67	35	332
前年度比増減	2,144	1,378	558	701	4,811
貸出点数（点）	105,836	125,401	67,483	26,104	324,824
構成比（%）	32.6	38.6	20.8	8.0	100
1日平均	308	365	196	76	944
前年度比増減	2,767	1,531	△651	2,235	5,882

### （3）資料別利用状況

（単位：点）

年度	種類	一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	その他	合計
令和5年度	貸出点数	202,713	96,831	11,912	11,567	765	1,036	324,824
令和4年度	貸出点数	200,902	92,898	12,103	11,096	734	1,209	318,942
年度比較（増減）	増減	1,811	3,933	△191	471	31	△173	5,882
	伸び率（%）	0.9	4.2	△1.6	4.2	4.2	△14.3	1.8

### （4）年齢別利用状況

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数（人）	4,549	6,615	1,027	908	18,576	36,678	42,684	111,037
構成比（%）	4.1	6.0	0.9	0.9	16.7	33.0	38.4	100
前年度比増減	61	△426	121	249	698	210	3,470	4,383
貸出点数（点）	17,707	26,391	3,226	2,096	53,367	93,328	118,591	314,706
構成比（%）	5.6	8.4	1.0	0.7	17.0	29.6	37.7	100
前年度比増減	△1,027	△569	△30	441	758	△511	5,858	4,920

※ 団体貸出、相互貸借等の他館貸出を除く。

※ 乳幼児：0～6歳、小学生：7～12歳、中学生：13～15歳、高校生等：16～18歳、青年層：19～39歳、中年層：40～59歳、

※ 高年層：60歳以上

## 7. 利用状況（分館）

### （1）丹生川分館

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	876	151	518	501	69	0	4
5	26	687	139	454	523	85	1	2
6	28	864	145	455	502	92	2	8
7	28	1,201	177	620	586	57	1	3
8	28	1,608	205	695	832	68	2	13
9	26	1,381	183	623	755	81	3	4
10	29	1,269	165	636	685	46	1	1
11	26	1,129	161	586	680	54	1	2
12	26	1,031	146	494	493	59	2	1
1	26	774	159	570	665	65	1	0
2	22	863	155	564	655	66	2	2
3	28	883	193	705	715	82	0	0
合計	320	12,566	1,979	6,920	7,592	824	16	40

※個人貸出点数 6,534点 うち児童2,444点、自治体内6,339点、自治体内うち児童2,429点

### （2）清見分館

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	775	258	935	1,099	76	1	6
5	26	628	237	729	1,019	99	2	2
6	28	764	244	790	832	95	5	3
7	28	1,011	269	952	1,004	137	4	2
8	28	1,233	262	874	960	108	1	6
9	26	976	267	833	844	151	1	7
10	29	893	258	874	986	102	1	5
11	26	645	211	683	952	116	11	6
12	26	869	223	754	797	97	0	7
1	26	636	224	715	910	112	0	1
2	22	647	246	717	797	111	2	2
3	28	742	261	876	925	121	2	7
合計	320	9,819	2,960	9,732	11,125	1,325	30	54

※個人貸出点数 8,809点 うち児童3,838点、自治体内8,748点、自治体内うち児童3,825点

## (3) 莊川分館

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	619	70	213	212	26	3	0
5	26	536	53	208	214	31	0	1
6	27	619	68	254	255	52	0	3
7	28	675	53	223	192	68	2	1
8	28	954	76	290	323	66	1	3
9	27	735	75	296	310	38	1	4
10	27	720	73	230	268	30	1	0
11	26	561	77	245	270	39	1	2
12	26	620	69	231	241	34	1	2
1	25	688	58	183	182	46	0	0
2	25	667	71	212	224	35	2	0
3	24	613	77	229	257	26	0	1
合計	316	8,007	820	2,814	2,948	491	12	17

※個人貸出点数 2,314点 うち児童1,132点、自治体内2,300点、自治体内うち児童1,125点

## (4) 一之宮分館

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	26	1,077	126	503	493	7	1	10
5	25	1,000	111	366	471	11	2	11
6	26	1,056	134	484	503	26	1	13
7	26	1,380	116	412	454	36	4	19
8	27	1,811	182	527	601	38	2	15
9	26	1,352	139	466	517	60	0	6
10	26	1,348	144	464	490	29	2	7
11	26	1,517	137	455	533	31	1	9
12	24	1,235	130	502	480	22	0	7
1	24	1,333	141	474	528	28	4	15
2	22	1,074	135	469	542	30	0	4
3	27	1,422	130	411	456	27	3	9
合計	305	15,605	1,625	5,533	6,068	345	20	125

※個人貸出点数 4,919点 うち児童2,696点、自治体内4,847点、自治体内うち児童2,662点

## (5) 久々野分館

(単位:日,人,点,件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	1,061	98	347	455	37	5	13
5	26	1,147	98	278	250	30	2	7
6	27	1,284	121	387	385	31	3	2
7	28	1,321	111	324	409	39	0	2
8	28	1,878	147	481	532	45	8	3
9	27	1,515	101	307	376	37	2	4
10	27	1,260	98	318	426	65	1	1
11	26	1,560	156	379	414	53	1	2
12	24	1,203	87	297	368	76	1	2
1	25	1,238	108	350	408	77	1	2
2	26	1,348	200	423	529	94	3	3
3	23	1,056	143	472	475	82	1	3
合計	314	15,871	1,468	4,363	5,027	666	28	44

※個人貸出点数 3,734点 うち児童1,316点、自治体内3,522点、自治体内うち児童1,243点

## (6) 朝日分館

(単位:日,人,点,件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	80	65	220	190	8	2	0
5	26	83	42	152	217	11	0	0
6	24	91	58	200	173	0	1	0
7	21	81	43	187	136	17	0	0
8	28	94	47	168	210	0	2	0
9	26	84	57	178	208	3	1	1
10	29	130	55	239	230	0	0	0
11	26	84	45	156	201	4	0	1
12	26	98	70	236	218	12	2	1
1	26	77	52	181	242	6	1	0
2	22	87	69	246	300	5	0	0
3	28	76	48	143	239	3	0	0
合計	309	1,065	651	2,306	2,564	69	9	3

※個人貸出点数 1,842点 うち児童744点、自治体内1,811点、自治体内うち児童744点

## (7) 高根分館

(単位：日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	8	9	13	8	0	0	0
5	26	10	6	18	24	0	0	0
6	27	8	6	17	20	0	0	0
7	28	9	3	9	21	0	0	0
8	28	12	6	20	13	0	0	0
9	27	9	4	4	4	5	0	0
10	27	11	8	23	22	1	0	0
11	26	14	3	9	11	0	0	0
12	26	8	5	31	2	1	0	0
1	25	16	14	68	20	5	0	0
2	25	14	8	37	15	0	0	0
3	24	13	10	41	55	0	0	0
合計	316	132	82	290	215	12	0	0

※個人貸出点数 178点のうち児童15点、自治体内178点、自治体内うち児童15点

## (8) 国府分館

(単位：日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	3,681	525	1,727	1,975	44	7	9
5	26	3,283	473	1,483	1,641	54	4	4
6	28	3,951	511	1,663	1,765	63	3	5
7	28	4,238	497	1,582	1,673	49	9	8
8	28	6,474	539	1,678	1,929	48	10	6
9	26	5,772	499	1,564	1,764	52	5	9
10	29	4,228	570	1,795	1,834	82	4	7
11	26	5,119	439	1,421	1,579	33	2	11
12	26	4,767	463	1,568	1,575	34	7	15
1	26	4,828	473	1,468	1,697	54	3	14
2	22	4,683	471	1,417	1,662	55	1	10
3	28	4,437	522	1,596	1,822	33	7	6
合計	320	55,461	5,982	18,962	20,916	601	62	104

※個人貸出点数 18,280点のうち児童5,642点、自治体内16,357点、自治体内うち児童5,317点

## (9) 上宝分館

(単位：日，人，点，件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	741	37	98	202	8	0	2
5	26	618	32	76	114	4	0	1
6	27	710	56	146	129	6	0	0
7	28	818	56	194	212	8	0	2
8	28	993	48	169	192	0	0	2
9	27	781	38	130	154	7	0	4
10	27	862	58	215	251	6	2	2
11	26	739	45	124	143	5	2	3
12	26	602	47	183	215	6	2	2
1	25	659	33	100	198	8	0	1
2	25	738	67	207	206	0	0	0
3	24	861	55	214	246	2	1	3
合計	316	9,122	572	1,856	2,262	60	7	22

※個人貸出点数 1,732点 うち児童 641点、自治体内 1,691点、自治体内うち児童 638点

## (10) 分館合計

(単位：日，人，点，件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	—	8,918	1,339	4,574	5,135	275	19	44
5	—	7,992	1,191	3,764	4,473	325	11	28
6	—	9,347	1,343	4,396	4,564	365	15	34
7	—	10,734	1,325	4,503	4,687	411	20	37
8	—	15,057	1,512	4,902	5,592	373	26	48
9	—	12,605	1,363	4,401	4,932	434	13	39
10	—	10,721	1,429	4,794	5,192	361	12	23
11	—	11,368	1,274	4,058	4,783	335	19	36
12	—	10,433	1,240	4,296	4,389	341	15	37
1	—	10,249	1,262	4,109	4,850	401	10	33
2	—	10,121	1,422	4,292	4,930	396	10	21
3	—	10,103	1,439	4,687	5,190	376	14	29
合計	—	127,648	16,139	52,776	58,717	4,393	184	409
前年度比増減	—	7,271	46	△94	861	1,523	3	△103

## 8. 利用状況（全館）

### （1）全館合計

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	29	26,300	10,590	31,485	28,585	3,417	147	249
5	30	24,789	10,607	30,529	26,756	3,488	116	241
6	29	26,160	10,933	31,242	27,809	3,507	112	239
7	30	29,047	11,476	34,124	29,484	3,596	133	334
8	30	36,552	11,268	32,112	29,495	3,259	121	315
9	29	31,773	10,821	31,678	28,357	3,296	111	274
10	30	28,602	10,664	30,846	26,828	3,548	118	266
11	30	30,548	10,728	30,955	27,473	3,364	78	291
12	22	22,988	9,175	27,208	23,793	3,181	90	248
1	27	25,500	10,507	29,988	26,464	3,744	98	237
2	28	28,166	11,447	32,687	28,224	3,786	109	299
3	30	28,643	12,040	34,746	31,332	3,191	124	320
合計	344	339,068	130,256	377,600	334,600	41,377	1,357	3,313
前年度比増減	1	18,169	4,857	5,788	3,157	2,047	51	749
月平均	29	28,256	10,855	31,463	27,883	3,448	113	276
前年度比増減	0	1,514	405	479	263	170	4	62
日平均	—	986	379	1,098	1,002	120	4	10
前年度比増減	—	50	13	14	36	5	0	3

※ 開館日数は本館（煥章館）の開館日数である。

### （2）年齢別利用状況

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数（人）	5,300	7,807	1,325	1,019	21,137	41,064	48,846	126,498
構成比（％）	4.1	6.2	1.1	0.8	16.7	32.5	38.6	100
前年度比増減	—	—	—	—	—	—	—	—
貸出点数（点）	21,293	31,715	4,329	2,363	62,288	106,160	134,900	363,048
構成比（％）	5.9	8.7	1.2	0.6	17.2	29.2	37.2	100
前年度比増減	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 団体貸出、相互貸借等の他館貸出を除く。

※ 乳幼児：0～6歳、小学生：7～12歳、中学生：13～15歳、高校生等：16～18歳、青年層：19～39歳、中年層：40～59歳、

※ 高年層：60歳以上

### （3）各種サービス指標

（単位：点/人、回）

指標項目	算出方法	令和4年度	令和5年度	増減
住民1人当りの貸出点数	貸出点数÷総人口	4.17	4.27	0.1点
蔵書回転率	貸出点数÷蔵書数	1.07	1.11	0.04回
住民1人当りの蔵書数	蔵書数÷総人口	3.90	3.84	△0.06

※ 算出に用いた貸出点数は、高山市域内の貸出点数（352,580点）である。

※ 総人口は各年度末の人口を使用（令和5年度：82,644人）

※ 蔵書数（令和5年度：317,636点）

## 9. 購入雑誌一覧

### (1) 本館

NO.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	学校図書館	月刊	7日	公益社団法人 全国学校図書館協議会	3年	
2	現代の図書館	季刊	1,4,7,10月各29日	公益社団法人 日本図書館協会	3年	
3	図書館の学校	季刊	3,6,9,12月の第3木曜日	公益財団法人 図書館振興財団	2年	
4	図書館雑誌	月刊	毎月20日	公益社団法人 日本図書館協会	2年	
5	この本読んで!	季刊	3,6,9,12月の3日	一般財団法人 出版文化産業振興財団	永年	
6	ダ・ヴィンチ	月刊	毎月6日	KADOKAWA	1年	
7	壮快	月刊	毎月16日	マキノ出版	1年	
8	週刊朝日	週刊	毎週火曜	朝日新聞出版	3ヶ月	
9	週刊新潮	週刊	毎週木曜	新潮社	3ヶ月	
10	週刊文春	週刊	毎週木曜	文藝春秋	1年	
11	Newsweek 日本版	週刊	毎週火曜	CCCメディアハウス	3ヶ月	
12	正論	月刊	毎月1日	産経新聞社	1年	
13	世界	月刊	毎月8日	岩波書店	1年	
14	中央公論	月刊	毎月10日	中央公論新社	1年	
15	文藝春秋	月刊	毎月10日	文藝春秋	1年	
16	サライ	月刊	毎月9日	小学館	1年	
17	ナショナル ジオグラフィック 日本版	月刊	毎月30日	日経ナショナル ジオグラフィック社	1年	
18	LEON	月刊	毎月25日	主婦と生活社	1年	
19	an・an	週刊	毎週水曜	マガジンハウス	1年	
20	オレンジページ	月2刊	2,17日	オレンジページ	1年	
21	クロワッサン	月2刊	2,18日	マガジンハウス	1年	
22	婦人公論	月刊	毎月15日	中央公論新社	2年	
23	ESSE	月刊	毎月2日	扶桑社	1年	
24	CREA	季刊	3,6,9,12月の7日	文藝春秋	2年	
25	和楽	隔月刊	奇数月1日	小学館	2年	
26	日経 WOMAN	月刊	毎月7日	日経 BP	1年	
27	MORE	月刊	毎月28日	集英社	1年	
28	子供の科学	月刊	毎月10日	誠文堂新光社	1年	
29	月刊ジュニアエラ	月刊	毎月15日	朝日新聞出版	1年	
30	暮らしの手帖	隔月刊	奇数月25日	暮らしの手帖社	3年	
31	BRUTUS	月2刊	毎月1,15日	マガジンハウス	1年	
32	LDK	月刊	28日	晋遊舎	1年	
33	MEN'S CLUB	年10刊	25日	ハースト婦人画報社	1年	1,7月なし
34	月刊自家用車	月刊	26日	内外出版社	1年	
35	ブリブリ	月刊	毎月1日	世界文化社	1年	
36	会社四季報	季刊	3,6,9,12月の中旬	東洋経済新報社	2年	
37	PRESIDENT	月2刊	第2,4金曜	プレジデント社	1年	
38	週刊東洋経済	週刊	月曜	東洋経済新報社	3ヶ月	
39	レクリエ	隔月刊	偶数月1日	世界文化社	2年	
40	ライト&ライフ (Light&Life)	月2刊	1・15日	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会	1年	
41	SCREEN	月刊	毎月21日	近代映画社	1年	
42	Newton	月刊	毎月26日	ニュートンプレス	1年	
43	milsil	隔月刊	奇数月1日	国立科学博物館	2年	
44	こどものとも	月刊	毎月3~5日頃	福音館書店	永年	
45	こどものとも 0. 1. 2.	月刊	毎月3~5日頃	福音館書店	永年	

46	こどものとも 年少版	月刊	毎月3～5日頃	福音館書店	永年	
47	こどものとも 年中向き	月刊	毎月3～5日頃	福音館書店	永年	
48	かがくのとも	月刊	毎月3～5日頃	福音館書店	永年	
49	Animage	月刊	毎月10日	徳間書店	1年	
50	Sports Graphic Number	隔週刊	隔週木曜	文藝春秋	6ヶ月	
51	山と溪谷	月刊	毎月15日	山と溪谷社	1年	
52	週刊ベースボール	週刊	毎週水曜	ベースボール・マガジン社	3ヶ月	
53	スポーツイベント・ハンドボール	月刊	毎月20日	スポーツイベントハンドボール編集部	1年	
54	月刊バスケットボール	月刊	毎月25日	日本文化出版	1年	
55	ワールドサッカーダイジェスト	月2刊	第1,3木曜	日本スポーツ企画出版社	1年	
56	月刊ガパン	月刊	1日	ぎょうせい	1年	
57	日経パソコン	月2刊	第2,4月曜	日経BP	1年	
58	群像	月刊	毎月7日	講談社	1年	
59	文學界	月刊	毎月7日	文藝春秋	1年	
60	新潮	月刊	毎月7日	新潮社	1年	
61	オール読物	年10刊	22日	文藝春秋	1年	3,9月なし
62	小説すばる	月刊	毎月17日	集英社	1年	
63	俳句	月刊	毎月25日	KADOKAWA	1年	
64	短歌	月刊	毎月25日	KADOKAWA	1年	
65	芸術新潮	月刊	毎月25日	新潮社	1年	
66	版画芸術	季刊	3,6,9,12月の1日	阿部出版	2年	
67	Discover Japan	月刊	毎月6日	ディスカバー・ジャパン	1年	
68	JTB時刻表	月刊	毎月20日	JTBパブリッシング	1年	
69	やさしい畑	隔月刊	奇数月3日	家の光協会	3年	
70	CD Journal	季刊	3,6,9,12月各20日	シーディージャーナル	2年	
71	留学ジャーナル	季刊	3,6,9,12月の16日	留学ジャーナル	2年	
72	書齋の窓	隔月刊	奇数月	有斐閣	1年	寄贈
73	UP	月刊	11日	東京大学出版会	1年	寄贈
74	WEDGE	月刊	20日	ウェッジ	1年	寄贈
75	部落解放	月刊	22日	解放出版社	1年	寄贈
76	潮	月刊	5日	潮出版社	1年	寄贈
77	飛驒	隔月刊	1日	飛驒俳句会	永年	寄贈
78	宇宙(そら)のとびら	季刊	30日	宇宙教育センター	2年	寄贈
79	市政	月刊	毎月5日	全国市長会館	1年	寄贈
80	地域づくり	月刊	毎月初旬	地域活性化センター	1年	寄贈
81	鴻	月刊	1日	鴻発行所	1年	寄贈
82	観光文化	季刊	4,7,10,1月の10日	日本交通公社	永年	寄贈
83	観光とまちづくり	季刊	1,4,7,10月の29日	日本観光振興協会	永年	寄贈
84	皇室	季刊	1,4,7,10月25日	扶桑社	2年	寄贈

## (2) 分館

## ① 丹生川分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	non・no	月刊	毎月20日	集英社	2年	
2	からだにいいこと	隔月刊	偶数月16日	からだにいいこと	1年	
3	FINE BOYS	月刊	毎月9日	日之出出版	1年	
4	母の友	月刊	毎月3~5日頃	福音館書店	1年	
5	kodomoe	隔月刊	奇数月7日	白泉社	2年	
6	日経エンタテインメント!	月刊	毎月4日	日経BP	1年	
7	ちいさなかぐのとも	月刊	毎月3~5日頃	福音館書店	永年	
8	山と溪谷	月刊	毎月15日	山と溪谷社	1年	
9	現代農業	月刊	毎月5日	農山漁村文化協会	3年	
10	趣味の園芸	月刊	毎月21日	NHK出版	3年	

## ② 清見分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	クロワッサン	月2刊	10,25日	マガジンハウス	1年	
2	ELLE DÉCOR (エル・デコ)	年5回	3,5,7,9,11月の7日	ハースト婦人画報社	2年	
3	きょうの料理	月刊	毎月21日	NHK出版	2年	
4	月刊クーヨン	月刊	毎月3日	クレヨンハウス	1年	
5	趣味の園芸 やさいの時間	隔月刊	奇数月21日	NHK出版	3年	

## ③ 荘川分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	M a r t	季刊	3,6,9,12月の28日	光文社	2年	
2	dancyu (ダンチュウ)	月刊	毎月6日	プレジデント社	2年	
3	たくさんのふしぎ	月刊	毎月3~5日頃	福音館書店	永年	
4	岳人	月刊	毎月15日	ネイチュアエンタープライズ	1年	
5	日経 TRENDY	月刊	毎月4日	日経BP	1年	
6	旅の手帖	月刊	毎月10日	交通新聞社	1年	

## ④ 一之宮分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	Tarzan	月2刊	第2,4木曜日	マガジンハウス	1年	
2	レタスクラブ	月刊	前月25日	KADOKAWA	1年	
3	美的	月刊	前々月22日	小学館	1年	
4	毎日が発見	月刊	前月28日	毎日が発見	1年	
5	Casa BRUTUS	月刊	前月10日	マガジンハウス	1年	
6	月刊MOE	月刊	前月3日	白泉社	2年	
7	一枚の絵	隔月刊	奇数月21日	一枚の絵	2年	
8	赤ちゃんと!	月刊	前月25日	赤ちゃんとママ社	1年	
9	現代俳句	月刊	1日	現代俳句協会	1年	寄贈

## ⑤ 久々野分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	健康日本	月刊	毎月 25 日	一般社団法人日本健康倶楽部	1 年	
2	DIME	年 10 刊	毎月 16 日	小学館	1 年	
3	サライ	月刊	毎月 9 日	小学館	1 年	
4	オレンジページ	月 2 刊	2,17 日	オレンジページ	1 年	
5	婦人公論	月刊	毎月 15 日	中央公論新社	1 年	
6	marisol	年 2 回	不定期	集英社	2 年	
7	歴史人	月刊	毎月 6 日	ABC アーク	1 年	
8	きょうの健康	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
9	すてきにハンドメイド	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
10	月刊 武道	月刊	毎月 28 日	ベースボールマガジン社	1 年	寄贈

## ⑥ 朝日分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	一個人	季刊	1,4,7,10 月の 3 日	一個人出版	2 年	
2	日経ヘルス	季刊	不定期	日経 BP	2 年	
3	サンキュ!	月刊	毎月 25 日	ベネッセコーポレーション	1 年	
4	チルチンびと	季刊	3,6,9,12 月の 11 日	風土社	2 年	

## ⑦ 高根分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	BE-PAL	月刊	毎月 9 日	小学館	1 年	
2	家庭画報	月刊	毎月 1 日	世界文化社	1 年	
3	ひととき	月刊	20 日	ウェッジ	1 年	寄贈

## ⑧ 国府分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	AERA	週刊	毎週月曜	朝日新聞出版	3 ヶ月	
2	男の隠れ家	月刊	毎月 27 日	三栄書房	1 年	
3	文藝春秋	月刊	毎月 10 日	文藝春秋	1 年	
4	POPEYE	月刊	9 日	マガジンハウス	1 年	
5	ku:nel (クウネル)	隔月刊	奇数月 20 日	マガジンハウス	2 年	
6	天然生活	月刊	毎月 20 日	扶桑社	1 年	
7	きょうの料理	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	2 年	
8	日経 PC21	月刊	毎月 24 日	日経 BP	1 年	
9	ランナーズ	月刊	22 日	オールビーズ	2 年	
10	音楽と人	月刊	毎月 5 日	音楽と人	1 年	
11	地域づくり	月刊	毎月 1 日	地域活性化センター	1 年	寄贈
12	時局	月刊	毎月 7 日	時局社	1 年	寄贈

## ⑨ 上宝分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	きょうの健康	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
2	ゆうゆう	月刊	毎月 1 日	主婦の友社	1 年	
3	婦人画報	月刊	毎月 1 日	ハースト婦人画報社	1 年	
4	LEE	月刊	毎月 7 日	集英社	1 年	
5	暮らしの手帖	隔月刊	奇数月 25 日	暮らしの手帖社	3 年	
6	pen	月刊	毎月 28 日	CCCメディアハウス	1 年	
7	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	年 2 回	4,10 月の 25 日	ジャパンマシニスト社	2 年	
8	すてきにハンドメイド	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	

## 10. 新聞保存状況（令和6年3月31日現在）

### （1）購読新聞一覧

紙名	版名	保存期間	
中日新聞	朝・夕刊	最新1年	
岐阜新聞	朝刊		
高山市民時報	週刊	永年保存	
朝日新聞	朝・夕刊	最新3ヶ月	
毎日新聞	朝・夕刊		
読売新聞	朝刊		
産経新聞	朝刊		
日経新聞	朝刊		
朝日小学生新聞	朝刊		
The Japan Times	朝刊		
中文導報	週刊		
週刊読書人	週刊		
図書新聞	週刊		
読売中高生新聞	週刊		最新1年

### （2）寄贈新聞一覧

紙名	版名	保存期間
福島民友	朝刊	最新3ヶ月
福島民報	朝刊	
自由民主新聞	週刊	
解放新聞	週刊	
聖教新聞	朝刊	
赤旗新聞	朝刊	
公明新聞	朝刊	

### （3）保存新聞等一覧

紙名	版名	保存期間	備考
中日新聞	全版	昭和54年2・9月、55年1月～平成7年3月	
	縮刷版	昭和47年1月～50年12月	〈欠号〉昭和47年2月、48年3～12月、49年11月
	地方版	昭和44年1月～58年9月	〈欠号〉昭和45年10月、49年12月
	索引集	昭和47年1月～50年12月	〈欠号〉昭和48年3～12月、50年1～5月
朝日新聞	縮刷版	昭和45年1月～平成15年3月	〈欠号〉昭和45年3・4・9・11月、平成14年10・11月
東京日日新聞	縮刷版	明治33年8月～昭和16年8月	戦前版
日の出新聞		昭和38年2月～平成3年4月	昭和38～39年、40～42年は各2冊
高山市民時報	縮刷版	昭和23年～63年	
	全版	昭和41年8月～令和3年12月 令和4年1月～現在	未製本
広報たかやま		昭和42年2月～令和3年12月	
		令和2年1月～現在	未製本
ひだニュース		平成6年12月～平成17年6月	〈欠号〉平成14年1月
紙名	版名	保存期間	備考
飛騨市民新聞		平成17年10月～令和2年12月	平成17年10月29日創刊
飛騨新聞		昭和53年2月～平成2年1月	

飛騨スポーツ		昭和 54 年 9 月～昭和 61 年 12 月	
岐阜のニュース		昭和 57 年 5 月～平成 7 年 3 月	〈欠号〉昭和 62 年 2 月、平成元年 11 月、6 年 12 月
くらしと県政		昭和 57 年 5 月～平成元年 12 月	
		平成 9 年～19 年 12 月	
かわら版		昭和 55 年 1 月～58 年 12 月	
大阪毎日新聞	縮刷版	昭和 3 年 3 月～4 月	
全国新聞	縮刷版	昭和 28 年 7 月～9 月	
官報		平成 28 年 1 月～現在	

## 11. データベース一覧

	タイトル	配信元	導入時期
1	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国立国会図書館	2015 年 4 月～
2	官報 情報検索サービス	郁文堂書店	
3	中日新聞・東京新聞記事データベース検索サービス	中日新聞社	2023 年 5 月～
4	岐阜新聞電子縮刷版検索サービス	岐阜新聞社	2023 年 5 月～

〈自主事業 データベース〉

	タイトル	配信元	導入時期
5	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	ナクソス・ジャパン	2008 年 4 月～
6	ADEAC	TRC-ADEAC	2015 年 4 月～
7	d マガジン for Biz	NTT ドコモ	2020 年 7 月～

## ○高山市図書館の沿革

- 明治33. 5 高山町会において、福田吉郎兵衛外12名が建議した東宮殿下御成婚記念事業として高山町に通俗図書館を建設する件について、有志者で建設する場合には、町が費用の一部を補助することを決定する。
38. 11 大野郡中部教育会（以下「中部教育会」という。）は、土川宗佐衛門、上木甚四郎、福寿滝蔵、柿下清六、平田鈴吉、田中貢太郎、広瀬亀之助、西本達郎の8名を図書館創立委員に任命し、高山町に図書館を設置する件について諮問した。
39. 2 中部教育会は、図書館創立委員の答申に基づいて図書館設立の趣意書を作製、頒布し、有志者の賛助を求めるなど設置の端緒を開く。  
中部教育会は、暫定的に図書館を高山女子小学校（名田町5丁目）内に置くこととし、「戦捷記念高山図書館」と名称する。
42. 高山町教育会（明治41年「中部教育会」を「高山町教育会」に改称）の事業拡張の気運に乗り、図書購入費として毎年約140円を支出することとなった。
- 大正 元 往名文庫遺書約1,400冊を350円で購入。当年度末の蔵書は、2,291冊となる。
3. 11 御大典記念事業として城山に大野郡公会堂（木造二階建）を建設し（堀端町、現在の城山保育園の場所）、階上に図書館を移す。なお、所管は、高山町教育会から大野郡教育会となる。
4. 4 「大野郡教育会図書館」の落成式を行なう。
5. 4 この月の17日より夜間の開館を始める。
12. 4 郡制の廃止に伴って高山町へ移管し、「高山町図書館」と改称する。
- 昭和 4. 高山町教育会は、所蔵する往名文庫の散逸を防ぐため、資料の整理・分類、専用書架の設置、目録の作製等を行なう。
5. 2 創設以来、順調に発展し、文部省から成績優良の選奨を受ける。
- 昭和 5. 9 所蔵図書約800冊について目録を作製し、頒布する。
6. 4 高山町大字三町の塚越正之助氏から図書の寄贈を受ける。  
閲覧人数が前年度より、5,993人増加する。
- | 項目   | 昭和5年度  | 昭和6年度   | 昭和7年度   |
|------|--------|---------|---------|
| 開館日数 | 283日   | 289日    | 291日    |
| 閲覧人数 | 4,769人 | 10,762人 | 10,336人 |
18. 4 運営を教育会から高山市へ移管する。新たに館規則を定め、職員を配置する。当時の蔵書は5,539冊であり、10,000冊を目標に増書運動を起こす。そのため1ヶ月20銭の会費で会員を募り、図書とともに利用者の増加を図る。
19. 8 図書館が婦人読書会を開く。市内の各婦人部長宅へ隔月ごとに図書を1冊配り、これを婦人達が輪読する方式であった。なお会費は、隔月で1円50銭であった。
24. 2 高山市公民館が旧大野郡公会堂に移転し、図書館は公民館との併設館となる。  
読書サークル「紙魚の会」が発足する。
27. 10 岐阜県図書館協会（昭和46年4月に「岐阜県公共図書館協議会」に改称）に加盟する。
28. 12 上一之町（現在の飛騨高山まちの博物館の場所）に郷土館・図書館の併設館を建設し、市公民館から移転する。
44. 4 「高山市図書館の設置及び管理に関する条例」を制定し、施行する。
- 昭和44. 8 当時の高山市市民会館の別棟（昭和町2丁目、現在の市総合福祉センターの場所）に移転し、1階を書庫、2階を閲覧室とする。
50. 10 日本図書館協会に加盟する。
51. 11 市制施行40周年記念事業として、高山食品卸市場(株)から敷地、建物を買収して図書館に改修し、移転する。（上二之町）総事業費は40,508千円であった。なお、土蔵造りの書庫は、大坂屋森七醤油店社長森彰氏の文庫（ふみぐら）で、同氏より寄贈されたものである。  
北村兵四郎氏（森下町1丁目、元・大正火災海上保険(株)常務取締役、昭和54年没）より、蔵書約5,500冊の寄贈を受け、「北村文庫」を設置する。
52. 1 古池美智子氏より古池信三氏（元・郵政大臣、高山市名誉市民、昭和58年没）の蔵書882冊を寄贈を受け、「古池文庫」を設置する。以後、古池美智子氏よりは昭和60年まで17次にわたり、総数2,767冊の寄贈を受ける。
- 昭和52. 4 コピー機を設置し、図書のコピー・サービスを始める。
54. 1 故・牧野英一博士（昭和50年文化勲章受賞者、高山市名誉市民）の遺族より、氏の蔵書2,524冊の寄贈を受け、「牧野文庫」を設置する。
56. 10 「高山市図書館身体障害者郵送貸出要綱」を制定し、身体障がい者等に対する図書の郵送サービスを行なう。
59. 影絵サークル「だいだらぼっち」が発足する。
59. 12 古池美智子氏から図書購入費として3,000千円の寄付を受ける。
60. 朗読グループ「アンリの会」が発足する。
- 昭和60. 1 前年の古池美智子氏の寄付金を基に「古池文庫」として一般書架に配架する。

- 6 2. 読み聞かせグループ「たんぼぼの会」が発足する。  
作業ボランティア「ひばりの会」が発足する。
- 昭和 6 2. 4 「高山市移動図書館車巡回日時及びステーションの設置基準」を制定する。
- 昭和 6 2. 7 移動図書館車「やまびこ号」を購入し、移動図書館を始める。積載冊数は 1,700 冊であった。
- 昭和 6 2. 1 0 市の機構改革により、所管が市教委の社会教育課から文化課となる。
- 6 3. 2 利用者の便宜のため、遺族の了解により「北村文庫」を一般書架へ配架し、「北村文庫」を廃止する。
- 平成 元. 2 「高山市図書館の資料収集基準」を制定する。
- 平成 元. 9 国立国会図書館から、当館に対する図書貸出の承認を受ける。
2. 8 高山市生涯学習推進会議が高山市生涯学習基本構想を策定し、市に対して生涯学習拠点施設の必要性を提起する。
- 平成 2. 1 2 本館及び移動図書館の図書貸出業務等を電算化する。
3. 3 一般閲覧室に拡大読書器（高山社会福祉事業協力会より寄贈）を設置する。
4. 3 「高山市図書館蔵書目録第 1 号」（土蔵所蔵分）を刊行する。
5. 手作り絵本の会「紙ひこうき」が発足する。
- 平成 5. 4 開館時間を次のように変更する。
- | 項目  | 火～金曜日          | 土曜日           | 日曜日           | 備 考         |
|-----|----------------|---------------|---------------|-------------|
| 改正前 | 午前 9 時～午後 6 時  | 午後 1 時～午後 5 時 | 午前 9 時～午後 5 時 | 児童は午後 5 時まで |
| 改正後 | 午前 10 時～午後 6 時 | 午前 9 時～午後 5 時 | 従来と同じ         | 〃           |
- 移動図書館車の土曜日の運行を午後の半日から全日とする。又、貸出ステーションを 3 箇所増やし、27 箇所とする。
7. 3 身体障がい者、高齢者用に 1 階の階段に階段昇降機を設置する。
- 平成 7. 4 開館時間を次のように変更する。
- | 項目  | 火～金曜日          | 土曜日           | 日曜日           | 備 考         |
|-----|----------------|---------------|---------------|-------------|
| 改正前 | 午前 10 時～午後 6 時 | 午前 9 時～午後 5 時 | 午前 9 時～午後 5 時 | 児童は午後 5 時まで |
| 改正後 | 午前 10 時～午後 8 時 | 午前 9 時～午後 7 時 | 午前 9 時～午後 7 時 | 〃           |
- 平成 7. 8 戦後 50 年記念行事として「平和図書」を特集し、266 冊を展示する。
8. 4 市の機構改革により、所管が市教委の文化課から社会教育課となる。
- 平成 8. 5 古典文学講座として源氏物語鑑賞講座、漢詩鑑賞講座を開設する。
- 平成 8. 8 第 1 回目の不要図書リサイクルを実施する。
9. 2 高山市議会庁舎跡地利用特別委員会において、旧市役所跡地を学習ゾーンとする整備構想を決定する。
- 平成 9. 3 岐阜県生涯学習情報提供システムの端末を図書館及び文化会館に設置する。
- 平成 9. 1 0 館内を改修し、図書の大規模な配架替を行う。
- 1 0. 1 高山市生涯学習推進会議が生涯学習に関する意識調査を実施し、新図書館建設に関する市民要望を集約する。
- 平成 1 0. 5 貸出点数を 1 人 5 点から 10 点に変更する。
- 平成 1 0. 7 コピー機をカラーコピー機に更新する。
- 1 1. 7 「高山市図書館の資料除籍基準」を制定する。
- 1 2. 3 市及び市教委が高山市生涯学習振興計画を策定し、生涯学習拠点施設の整備構想を提議する。
- 平成 1 2. 4 市の機構改革により、所管が市教委の社会教育課から生涯学習課になる。  
図書館ボランティア「としょかん友の会」が発足する。
- 平成 1 2. 5 源氏物語入門コースを開設する。源氏物語鑑賞講座、源氏物語入門コース、漢詩鑑賞講座の 3 講座となった。
- 平成 1 2. 9 移動図書館「やまびこ号」多治見市より無償譲渡を受け、更新する。積載冊数は 3,000 冊となる。
- 1 3. 1 IT 補助事業によりパソコン 21 台購入。インターネット講座を開設する。
- 平成 1 3. 5 源氏物語入門第 3 期コースを開設する。源氏物語の講座は 3 講座となる。
- 1 4. 2 高山市が「図書館を中核とした生涯学習施設建設基本構想」を策定し、新図書館建設の具体化を推進する。
- 平成 1 4. 3 上記の基本構想に基づいて、新図書館建設のプロポーザル審査会を開催する。  
住宅、インテリア、ガーデニングなどの「リビング」コーナーをつくり、約 1,000 点を特集配架する。
- 平成 1 4. 1 2 新図書館の建設工事が始まる。
- 1 5. 6 読み聞かせグループ「かるがもおはなし隊」が発足する。
- 平成 1 5. 9 移動図書館車の運行を廃止する。
- 平成 1 5. 1 1 この月より新館への移転準備のため閉館とし、資料の整理作業を行う。
- 平成 1 5. 1 2 新たに「高山市図書館の設置及び管理に関する条例」、同施行規則が制定される。
- 1 6. 1 馬場町 2 丁目に新図書館が高山市近代文学館、高山市生涯学習ホールを併設した複合館として完成する。施設は鉄筋コンクリート造 2 階建、敷地面積 3,300 平方メートル、延べ床面積 3,902 平方メートル。総事業費は、建設費・設備費が 16 億円、図書購入費が 1 億円で合計 17 億円であっ

- た。
- 平成 16. 3 源氏物語の 1 講座が「源氏物語を読む会」として自主的なサークルに移行する。
- 平成 16. 4 23 日の「全国子ども読書の日」に合せ、新館をオープンする。名称を高山市図書館「煥章館」とする。開館日数は通常の年で 343 日、開館時間は午前 9 時 30 分から午後 9 時 30 分までとする。開館時の蔵書数は 175 千点であった。
- 新館の一部業務委託が始まる。 ※ 委託先・(株)図書館流通センター
- 子育て支援施策として「マミィ&ダディ」コーナーを設置し、出産・育児関係の資料を特集配架する。
- 平成 16. 煥章館ボランティアが発足する。
- 7 読み聞かせグループ「ごんべいさんの会」が発足する。
17. 2 高山市が近隣の 9 町村と合併したことにより、旧丹生川村図書館を分館とし、また 8 町村の図書室を分室とする。
- 平成 17. 9 29 日に新館のオープン以来、来館者が 50 万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館 499 日目)
18. 3 源氏物語 2 講座と漢詩講座がそれぞれ自主的なサークル活動へと発展的に解消する。
- ※ 「源氏物語の原文に親しむ会」(桐山組)、「源氏物語の原文に親しむ会」(高橋組)、「漢詩鑑賞講座」
- 読み聞かせグループ「たんぽぽの会」、図書館ボランティア「としょかん友の会」が解散及び作業ボランティア「ひばりの会」が撤退する。
- 読み聞かせグループ「おはなしネット・ことだま」が発足する。

## 《指定管理者制度導入後の沿革》

- 平成18. 4 (株)飛騨高山テレエフエムの放送「キープアップウィズかんしょうかん」が始まる。  
地方自治法の一部改正に伴い市図書館の管理運営に指定管理者制度を導入する。  
※ 指定管理者・(株)図書館流通センター  
(株)図書館流通センターが管理運営業務を開始する。
- 平成18. 5 「あゆみ会」(点訳グループ)と「高山音訳サークルあめんぼの会」がボランティアグループとして加入する。  
図書館だより「びぶろす」を創刊する。  
ボランティアを募集する。
- 平成18. 6 「高山市図書館資料収集要綱」及び「高山市図書館資料選書委員会運営要綱」が制定され、施行される。  
古典を中心とした文学講座、CD コンサート、郷土史講座など「煥章館セミナー」が始まる。  
高山市ブックスタート事業が開始され、本館が配本所の一つとなる。  
ボランティア説明会を開催し、新たな活動を開始する。
- 平成18. 9 新着図書案内「本の小径」を創刊する。
- 平成18. 10 読み聞かせグループ「おむすびころりん」が発足する。  
県公図協飛騨地区理事館として研修会「学校図書館支援—子どもの読書活動をすすめるために・その1」を実施する。
- 平成18. 11 研修会「学校図書館支援—子どもの読書活動をすすめるために・その2」を実施する。
19. 2 10日に新館のオープン以来、来館者が100万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館961日目)  
分館室での「飛騨の民話を聞く集い」が始まる。
- 平成19. 3 読書グループ「漢詩講座」が廃止となる。
- 平成19. 4 第1回読み聞かせグループ連絡協議会が開催される。
- 平成19. 6 荘川分館がオープンする。(荘川総合センター内に新設)  
第1回高山市図書館ボランティア・サークル意見交流会が開催される。
- 平成19. 7 こどもとしょかん「きのくにだより」を創刊する。  
高山市がインターネット予約サービスの充実化を図る。(9分館室での受取り可)
- 平成19. 9 「障がい者サービスについて」の策定により、バリアフリーの具体化を明示する。
- 平成19. 10 分館室での「ふるさと歴史講座」が始まる。
- 平成19. 12 十六銀行より創立130周年記念事業として図書の寄贈を受ける。
20. 1 第58回常陸宮杯中部日本スキー大会に伴い、常陸宮ご夫妻がご来館される。  
読書グループ「英米文学を原書で読む会」が発足する。
- 平成20. 4 丹生川分館が支所内に改修移転する。  
丹生川分館を除く8分室がすべて分館となる。
- 平成20. 5 OPAC利用推進キャンペーンを実施する。
- 平成20. 7 住民基本台帳カードと図書利用カードの併用化が始まる。  
高山工業高等学校より、木製アンケートボックス16個が寄贈される。
- 平成20. 11 源氏物語千年紀記念4行事が行われる。
21. 1 清見分館が支所内に改修移転する。
- 平成21. 3 図書管理システムのバージョンアップが行われる。  
全分館に図書管理システムと自動貸出機が設置、運用される。  
障がい者サービス用機器デイジーが配置される。
- 平成21. 4 上宝分館が支所内に改修移転する  
23日、新館オープン5周年記念式典を挙げる。  
既存カセットのDAISY(デジタル録音図書の世界標準の情報システム)化を行う。
- 平成21. 7 わくわく図書館ビジット事業を始める。  
国府分館、現在地に新施設建設のため休館(～平成23年度)。休館中は、市が図書コーナーを設けて、利用者への対応を行う。
- 平成21. 8 子どもの読書活動を推進・支援するために、高山市図書館と学校図書館等とが連携し、活動を行う  
「高山市子どもの読書活動支援・図書館等連携協議会」の設立に参画する。
- 平成21. 11 高山工業高校より、木製パンフレットスタンドが寄贈される。  
牧野文庫、北村文庫、小池文庫などの未登録資料のデータベース化作業を行う。(～12月)  
6つの分館(丹生川、清見、荘川、一之宮、朝日、上宝)から「分館だより」(季刊)の発行を開始する。
22. 1 6日に新館オープン以来、来館者が200万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館2,021日目)  
松倉中学校の1・2年生10クラスにおいて、図書館職員が「変わる」をテーマにブックトークを行う。(児童サービス事業として、図書館初の試み)  
資料のICタグ張替え作業を行う。(～2月)  
市民課が、自動交付機ブース改修工事を行う。

- 平成22. 3 録音版図書案内「かんかこ通信」(DAISY版、カセット版)の製作、頒布を行う。  
高山市図書館「煥章館」利用案内・調べものガイドブックを発行する。
- 平成22. 4 図書館だより「びぶろす」を「図書館だより」に名称変更し、季刊発行を月刊発行とし、部数も大幅に増やす。  
3週連続で短期のシリーズセミナー「歴史文学を語る『金森長近』」(全3回の講義)を実施する。  
23日(子ども読書の日)、煥章館6周年記念日に北稜中・宮中へ出張ブックトークを行う。
22. 5 市内小中学校ALT(外国語指導助手)による読み聞かせ、歌、ゲームなどを行う「英語でおはなし会 with ALT」が始まる。  
「分館だより」を全ての分館で発行する。
- 平成22. 6 国民読書年・煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語」「文学講座・万葉集講読」「郷土資料講座・田中大秀の『荏野集』を読む」「CDコンサート・ロシア、その風土、歴史と音楽」を開始する。(～10月)
- 平成22. 7 外国語絵本展を7月開催に変更。  
利用者がお薦めの本を紹介するブックレビューの試みが始まる。(～11月)
- 平成22. 8 国民読書年・「ふるさと歴史・文化地域シリーズ講座」を開始する。(～平成23年1月)  
国民読書年・「絵本作家 あきやまただし絵本ライブ&トーク」開催。
- 平成22. 10 日本経済新聞朝刊に煥章館が「子どものための図書館」として掲載される。  
国民読書年・バリアフリー映画上映会開催。
- 平成22. 11 高山工業高校より、木製案内看板が寄贈される。
23. 3 「煥章館」の利用者パソコン新規更新、「煥章館」及び全分館に拡大読書器・返却ポストの新規設置、視聴覚機器の新規更新等される。  
分館読み聞かせボランティア7団体に拡大。
- 平成23. 5 新・煥章館セミナー「市民の健康講座」シリーズを開始する。(～9月)
- 平成23. 6 煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語(その2)」「文学講座・万葉集から古今集へ」「郷土資料講座・歌集『荏野集拾遺』を読む」を開始する。(～10月)  
新・煥章館セミナー「よくわかる社会保険講座」シリーズを開始する。(～平成23年1月)
- 平成23. 7 国府分館リニューアル・オープン。  
国府分館オープン記念事業を開催する。(～12月)
- 平成23. 9 各分館において、「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートII」を開始する。(～12月)  
「絵本作家 村上康成氏講演会」開催。
- 平成23. 10 県公共図書館協議会職員集会在煥章館で開催される。
- 平成23. 11 日本薬学図書館協議会及び特定非営利活動法人日本医学図書館協会主催の地域連携シンポジウム「医療・健康情報を考える in たかやま」が煥章館を会場に開催される。
24. 2 県公図協飛騨地区理事館として研修会「公共図書館における情報リテラシー教育―実践のヒントを中心に―」を実施する。
- 平成24. 4 丹生川分館、清見分館に来館者カウンター機器を設置する。
- 平成24. 6 煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語(その3)」「文学講座・万葉集と植物」「郷土資料講座・荏門の人たち(一)―富田礼彦―」(～10月)、同「市民の健康講座」シリーズ(～12月)、同「よくわかる税金講座」シリーズ(～平成25年1月)を開始する。  
『夏の友(平成24年度版)』(発行:財団法人岐阜県校長会館)、『図書館雑誌2012/6(第106巻第6号)』(発行:社団法人日本図書館協会)に高山市図書館の紹介記事が掲載される。  
荘川分館開館5周年を迎える。記念に、葉を配布。
- 平成24. 9 各分館において、「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートIII」を開始する。(～12月)
- 平成24. 10 「絵本作家 川端誠絵本ライブ&講演会」(飛騨高山文化芸術祭イベント)開催。  
「朗読・民話の語り～山を愛し、木とともに生きる飛騨人の暮らし～」(飛騨高山文化芸術祭イベント)を開催する。(～平成25年1月)
- 平成24. 11 飛騨地域の4つのライオンズクラブ(高山・神岡・下呂・高山岳城)で構成する団体より図書の寄贈を受ける。
- 平成24. 12 煥章館セミナー「郷土学習講座・大原騒動及び大原騒動以後」を実施する。(～平成25年2月)
25. 2 図書館活用講座「知ってトクするOPAC利用術」開催。
25. 3 「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートIII」の講義記録を報告書として作成、発行(300部)する。高山市図書館全館(本館・9分館)に設置し、閲覧、貸出に供するとともに、官公庁、公立図書館等関係機関及び地区社会教育団体等関係団体へ配布。
- 平成25. 4 上宝分館、久々野、一之宮分館に来館者カウンター機器を設置する。  
読書サークル「むらさきの会」が「あけぼの会」に名称変更する。  
丹生川分館改修移転5周年を迎える。記念に、葉を配布。  
13日に新館オープン以来、来館者が300万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館3,279日目)  
23日に高山市図書館が平成25年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞する。
- 平成25. 5 煥章館セミナー「郷土学習講座・大原騒動について」(平成26年2月「天保のころ」)を実施す

平成25.	6	<p>る。</p> <p>煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語（その4）」「文学講座・『新撰万葉集』とその後の文学」「郷土資料講座・荏門の人たち（二）一橋曙覧一」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成26年2月）、同「木の文化と飛騨の家具講座」（～平成26年1月）を開始する。</p> <p>読書推進事業として高山市教育委員会と共催で「まちの宝物を考えよう！」（～7月）を実施する。</p>
平成25.	11	「どいこや講演会 千葉山暮らし、時々絵本」（飛騨高山文化芸術祭市民応援プロジェクト）開催。
26.	1	清見分館改修移転5周年を迎える。記念に、葉を配付。
平成26.	4	<p>転入時期の市役所市民課窓口前スペースを借用しての図書館案内を実施。</p> <p>上宝分館開館5周年を迎える。記念に、葉を配布。</p> <p>23日、新館オープン10周年記念式典を開催する。</p> <p>同日、図書館ボランティアのおはなしネット・ことだまが平成26年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受賞する。</p>
平成26.	6	<p>煥章館セミナー「古典文学講座・古事記」「文学講座・万葉集は鳥をどう歌ったか」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景—江戸時代編—」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成27年2月）を開始する。文学3講座については受講者へセミナー修了証を発行した。</p> <p>読書推進事業として高山市教育委員会と共催で「まちの宝物を考えよう！」を実施する。</p>
平成26.	7	分館（国府・上宝）において「市民の健康講座」（～9月）を実施する。
平成26.	8	読書推進事業として「ふるさと歴史・文化 地域講座シリーズ」（～10月）を実施する。
平成26.	11	<p>ソーシャルメディア（Twitter・Facebook）の運用を開始する。</p> <p>「絵本作家 杉山亮氏講演会」開催。</p>
27.	2	<p>新図書館システム更新導入に伴い、蔵書点検、新図書館システム研修を行うため、2週間（2/17～3/2）本館・分館の全館を休館とする。</p> <p>3日、新図書館システム運用を開始する。</p>
平成27.	3	31日、歴史資料デジタル情報検索・閲覧サービスを開始する。
平成27.	4	1日、国立国会図書館デジタル化資料（図書・古典籍・雑誌・博士論文約138万点）の閲覧・複写サービスを開始する（県内市町村の図書館で初）。
平成27.	5	市内の映画館が閉鎖したため映画上映会を拡充（年8回）。（～1月）
平成27.	6	<p>煥章館セミナー「古典文学講座・土佐日記」「文学講座・万葉集と懐風藻—大津皇子の臨終の歌と詩—」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景—幕末・維新編—」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成28年2月）を開始する。</p> <p>高山市教育委員会と共催で読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」を実施する。</p> <p>吸収冷温水機（2台）点検整備、自動制御機器取替工事等を実施。（～8月）</p>
平成27.	7	<p>分館（荘川・清見・丹生川）で「市民の健康講座」（～10月）を実施する。</p> <p>「絵本作家 真珠まりこ氏講演会」開催。</p>
平成27.	8	読書推進事業「ふるさと歴史・文化 地域講座シリーズ」（～10月）実施。
平成27.	11	第17回図書館総合展フォーラムの11/12開催「公共施設としての図書館とは～地方創生と公民連携の視点から考える～」において高山市図書館の事例をもとに「行革の地域経済学～指定管理者制度の地域への波及効果を例に～」を発表する。
28.	2	国府分館において職員の増員配置を開始する。
平成28.	4	<p>映画上映会を拡充（月1回年12回、映画により昼夕実施も）。（～3月）</p> <p>15日、煥章館における利用者の利便性の向上のため、Wi-Fi サービス（公衆無線 LAN 接続サービス）を開始する。</p>
平成28.	6	<p>煥章館セミナー「古典文学・枕草子」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景—明治編—」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成29年2月）を開始する。</p> <p>高山市教育委員会との共催で、読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」（年3回）を実施する。</p>
平成28.	7	<p>図書館活用ハンドブックを発行、配付。</p> <p>分館（一之宮・久々野・朝日）で「市民の健康講座」（～10月）を実施する。</p> <p>国府分館リニューアルオープン5周年を迎える。記念に、葉を配付し、記念イベント（上映会、朗読会、おはなし会）を実施。</p> <p>20日、高山市子ども読書活動推進計画（第二次）の一環として、全館にて読書通帳の提供を開始する。</p> <p>恐竜化石模型を展示。（7/20～8/30）</p>
平成28.	8	「恐竜博士 真鍋真氏講演会」開催。
平成28.	10	<p>イクメンおはなし会講座を開催。</p> <p>図書館利用者の要望を受けて高山市図書館オリジナルエコトートバッグ（1,000枚作製）販売を開始する。</p>
平成28.	12	図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち10万円を年末助け合い義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。
29.	2	2日に、新館オープン以来、来館者が400万人に達し、記念セレモニーを行う。（開館4,372日目）

- 平成28. 5 莊川分館オープン10周年を迎える。記念に葉を配布。
- 平成28. 6 煥章館セミナー「古典文学・徒然草」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・『飛州志』の世界一将軍吉宗への献上本を読む」(～10月)、同「市民の健康講座シリーズ」(～平成30年2月)を開始する。
- 7 高山市教育委員会と共催で読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」(年3回)を実施する。分館(国府・上宝・莊川・清見)で「市民の健康講座」(～10月)を実施する。
- 8 飛騨高山ケーブルネットワークTVにて「市民の健康講座シリーズ」の放映を開始する。「図書館フェスティバル2017」(10～12月)のイベントとして、「岐大落研 夏の落語会」を開催。
- 9 「間瀬なおかた講演会“絵本の中でゆっくりあそぼう～絵本の中のヒミツを教えます～”開催。飛騨高山ケーブルネットワークTVにて利用案内、行事・特集案内の放送を開始する。「図書館フェスティバル2017」(10～12月)のイベントとして、「ひきだし101冊」(展示)を開催。(9～12月)
- 10 図書館フェスティバル2017を全館にて開催。(10～12月)
- 11 県公図協飛騨地区理事館として研修会「地域資料(郷土資料)等を活用した幅広い市民層へのアプローチについて」を実施する。
- 12 図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち10万円を年末助け合い義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。(寄附累計金額20万円)
30. 4 映画上映会を拡充して開始する。(月1回の定例実施のほか季節ごとに実施。全29回)高山市子育て支援課の実施事業「子育て支援講座」と連携し、会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。(4・5・7・8・平成31年1月、全6回)
- 5 岐阜県歯科衛生士会「歯はっこくらぶ」と連携したおはなし会を開始(～平成31年3月)特別展示配架「これなあに？」開始。(～平成31年3月)
- 6 緑のカーテン事業の煥章館南西面全面を継続して実施する。(アサガオ・ゴーヤーを植栽)特別展示配架「図書館振興の月」「”こどもの本”総選挙」実施。煥章館セミナー「市民の健康講座シリーズ」(～11月)を開始する。また、飛騨高山ケーブルネットワークTVにて同事業の放送を開始する。
- 7 調べ学習推進・支援事業として高山市立東小学校及び日枝中学校での岐阜県統計課による出前講座「データ活用講座」をコーディネート。(5～7月、全3回)特別展示配架「生物多様性の本箱」実施。(～6月)図書館フェスティバル2018のイベントとして飛騨春慶弦楽器ミニコンサートを実施。
- 8 特別展示配架「青春の1冊」実施。煥章館セミナー「古典文学・蜻蛉日記」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・『飛騨国中案内』の世界一飛騨をくまなく歩いた地役人」(～10月)を開始する。
- 9 冊子『高山市図書館「図書館だより」People No.1～100』発行。分館(朝日・一之宮・丹生川・久々野)で「市民の健康講座」(～10月)を開催する。特別展示配架「児童・YA向け新聞紹介」を開始。(～平成31年3月)特別展示配架「夏のチャレンジ応援コーナー」を実施。(～8月)
- 10 高山市老年介護課の実施事業「認知症予防教室」「認知症サポーター養成講座」「ほっとする談話室」「成年後見制度講演会」と連携し、会場の提供及び関連資料展示、資料リストの作成・配布を実施。(8・9・11・平成31年1月、全7回)特別展示配架「木と生きる私たちの暮らし」を実施。(協力：林野庁)特別展示配架「アルザス・コルマル展」を実施。(～9月)(協力：高山市海外戦略課)
- 11 特別展示配架「高山市平和の日」を実施。(協力：高山市協働推進課)
- 12 秋の高山祭ミニ講座を実施。図書館フェスティバル2018を全館にて開催。(～12月)県公図協加盟館同事業「スタンプラリー-清流の国ぎふの図書館をめぐる2018」を実施。(～11月)
31. 1 2 県公図協飛騨地区理事館として視察研修を実施。富山市立図書館を視察。
- 2 特別展示配架「外国語絵本展」「なぞとき～図書館クイズラリー」を実施。
- 3 高山市危機管理課の実施事業「避難所運営リーダーフォローアップ講座」と連携し、会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。特別展示配架「CONNECTION MAPPING」を実施。図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち35,058円を東日本大震災義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。(寄附累計金額235,058円)
- 4 「春の高山祭ミニ講座」「高山祭ミニ講座(新元号制定記念)」を実施。高山市子育て支援課との連携事業「子育て支援事業」を実施。講座「虫歯予防を学びましょう」「離乳食・幼児食相談会～わいわい座談会～」にて会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。(4・7・8・令和2年1月、全9回)特別展示配架「これなあに？」を実施。(～令和2年3月)

- 令和 1. 5 健康促進事業「みんなの健康シリーズ」（～11月）を開始する。  
高山市高年介護課との連携事業「介護支援事業」を実施。「認知症予防教室」「ほっとする談話室」「成年後見制度講演会」「相続と遺言講演会」「任意後見制度講演会」「9月世界アルツハイマーデー月間企画 認知症の人の気持ちについて 講演会」にて会場の提供及び関連資料展示、資料リストの作成・配布を実施。（5・7・9・10・11、全10回）  
特別展示配架「生物多様性の本箱」実施（～6月）
- 6 煥章館セミナー「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む 島崎藤村」「郷土講座・『夢物語』の成立 一大原騒動の記録・物語一」「世界史講座・いま、我々が見ているような世界があるのは、なぜだろう？～もう一度、世界の歴史にチャレンジしてみませんか？～」（～10月）を開始する。  
飛騨教科書センター高山第2分館に指定。令和2年度用教科書展示会を実施。
- 7 特別展示配架「宇宙のへや」を実施。（～8月）  
特別展示配架「夏のチャレンジ応援コーナー」を実施。（～8月）
- 8 ふるさと講座「飛騨と野球」を実施。
- 9 子どもの本に関する講演会「絵本作家えがしらみちこ先生と一緒に絵本をつくろう！」開催。  
特別展示配架「みんなでツリーをつくろう！」を実施。（協力：高山市子育て支援課）  
特別展示配架「高山市平和の日」を実施。（協力：高山市協働推進課）  
特別展示配架「自殺予防特集」を実施。（協力：高山市健康推進課）（9・令和2年3月）
- 10 「秋の高山祭ミニ講座」を実施。  
図書館フェスティバル2019を全館にて開催。（～11月）  
県公図協加盟館共同事業「スタンプラリー清流の国ぎふの図書館をめぐるろう・本を借りよう2019」を実施。（～12月）
- 11 特別展示配架「飛騨の伝統工芸」を実施。  
健康促進事業「生活習慣を見直そう！」を開催。  
特別展示配架「外国語絵本展」を実施。（～12月）
- 12 特別展示配架「クリスマス・冬展示」を実施。関連事業として高山少年少女合唱団 ミニコンサートを開催。  
高根分館にておでかけ図書館「のくとい館」を開始。
- 令和 2. 1 特別展示配架「科学道100冊2019」を実施。（～2月）  
ワークショップ「ロボット プログラミング ワークショップ ～ロボット「こくり」を動かそう～」を実施。
- 2 図書館システム更新導入に伴い、蔵書点検、新図書館システム研修を行うため、2週間（2/18～3/2）本館・分館の全館を休館とする。
- 3 特別展示配架「リアルサイズ古生物図鑑パネル展」を実施。  
図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち17,000円を東日本大震災復興支援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。（寄附累計金額252,058円）
- 4 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため4/10岐阜県独自の非常事態宣言を発令。宣言発令を受け、4/12～5/6まで臨時休館。  
4/16岐阜県が国の特定警戒都道府県に指定、臨時休館が4/12～5/31まで延長。
- 5 5/14岐阜県の緊急事態宣言が解除となり、臨時休館延長が緩和。5/18より開館。  
図書館職員による本の楽しさ紹介～ブックトーク～を飛騨高山ケーブルTVにて配信。  
5/18～返却資料の3日間保管等、感染拡大防止対策を実施。  
5/18～7/31までイベントの自粛
- 6 警備会社が三和サービスより日本ガードに変更。  
公衆無線LANサービス（無料Wi-Fi）開始。  
みんなの健康シリーズを飛騨高山ケーブルTVやオンライン配信にて無人開催。
- 10 岐阜県民共済より絵本進呈。  
図書館フェアを開催。
- 令和 3. 1 1/16～2/7岐阜県が緊急事態宣言の対象区域となり、利用時間午前9時30分～午後8時に短縮。
- 2 緊急事態宣言の延長により、利用時間の短縮が2/7から2/28まで延長。  
ふるさと講座「高山市図書館お引越し物語の巻」をYouTube動画配信。
- 3 春の高山祭 ミニ講座をYouTube動画配信。  
3/1～3/7まで利用時間午前9時30分～午後9時までに変更。3/8より通常開館。
- 令和 3. 4 23日 図書館ボランティアかるがもおはなし隊が令和3年度子供の読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受賞。  
同日、岐阜県「第4波」非常事態宣言を発令。4/26～5/11まで利用時間午前9時30分～午後8時に短縮。
- 5 高山市図書館等の事業紹介・広告宣伝のため「デジタルサイネージ」を設置。  
7日 岐阜県が国のまん延防止等重点措置の対象区域に指定。利用時間短縮が5/11から5/31まで延長。  
11日からイベント（おはなし会・上映会）を中止。

- 15日 まん延防止等重点区域の拡大、28日まん延防止等重点措置により利用時間短縮が5/31から6/20まで延長。
- 26日 山下不動産より絵本や紙芝居用舞台進呈。高山信用金庫の私募債「たかしん SDGs 私募債 ちいきの未来」を活用。
- 6 21日より通常開館。
- 25日 来館者500万人達成。500万人達成記念式典を開催。
- 27日 中日新聞NIE展示、新聞切り抜き作品作り方教室を開催。
- 8 27日 岐阜県が国の緊急事態宣言対象地域に指定。8/27～9/12まで臨時休館。9/12から9/30まで臨時休館延長。
- 9 9/30 国の緊急事態宣言が解除。
- 10 10/1日より通常開館。
- 10 10/1日より通常開館。
- 令和4. 1 19日 郷土作家米澤穂信氏著書「黒牢城」第166回直木賞受賞。「直木賞受賞記念特別展示」を設置。
- 21日 岐阜県が国のまん延防止等重点措置区域に指定。1/21～2/13まで利用時間が午前9時30分～午後8時に短縮。指定区域期間が延長となり利用時間短縮が2/13から3/6まで延長。
- 2 27日 新型コロナウイルス感染症対策 業務継続計画の作成。
- 3 4日より通常開館。おはなし会は中止。
- 令和4. 4 おはなし会再開。
- 14日「春の高山祭」3年ぶりに開催。「春の高山祭ミニ講座」(YouTube動画配信、リーフレット配布)を実施。
- 5 9日 飛騨木工連合会より木製椅子「MOO-KUU木のどうぶつの背のうえで」の寄贈を受ける。
- 7 6日より高山市で「高山市図書館に関するWEBアンケート調査」を実施。
- 特別展示「地球研究所」を実施。
- 8 20日 高山中央ロータリークラブがロータリー財団地区補助金申請実施事業「絵本を届ける運動ワークショップ:シャンティ国際ボランティア会」を開催。プレクストークPTR3を2台、車椅子3台の寄贈を受ける。
- 10 図書館フェアを開催。
- 令和5. 1 1階「交流スペース」の運用を開始。
- 13日 岐阜県図書館出前講座「電子書籍の利用案内とオンラインでの登録方法」を開催。
- 2 新型コロナウイルス感染予防対策見直しにより「連絡票」の記入が不要となる。
- 3 国立国会図書館国際子ども図書館より外国語絵本を借用し、外国語絵本展スペシャル「絵本で知る世界の国々-IFLAからのおくりもの」を開催。
- 13日 新型コロナウイルス感染予防対策見直しによりマスクの着用が任意となる。
- 令和5. 4 中日・東京新聞記事データベース、岐阜新聞電子縮刷版サービスの導入開始。
- 1階「ファミリースペース」の運用を開始。
- 同フロアに「空町まちづくり協議会サテライト事務所」を開設。
- 7 30日 高山中央ロータリークラブがロータリー財団地区補助金申請実施事業「いしかわこうじさんワークショップ・講演会」を開催。エプロンシアターとベビーカートの寄贈を受ける。
- 10 高山市役所にてSDGsウィークに出店。パネル展示とSDGs関連のパスファインダーを配布した。
- 図書館フェアを開催。
- 12 23日 資産形成講座を開催。
- 27日 高山市位山交流広場にて「一之宮分館 位山分室」の運用を開始。

## 高山市図書館の所在地等一覧

(2024年3月31日現在)

- 高山市図書館「煥章館」(本館)  
〒506-0838 高山市馬場町2丁目115番地  
電話：0577-32-3096 FAX：0577-32-3098 Eメール：library@library.takayama.gifu.jp
- 丹生川分館  
〒506-2121 高山市丹生川町坊方2000番地 丹生川支所 3階  
電話：0577-78-1111 (丹生川支所) FAX：0577-78-2011 (丹生川支所)
- 清見分館  
〒506-0102 高山市清見町三日町305番地 きよみ館 2階  
電話：0577-68-2211 (清見支所) FAX：0577-68-2549 (清見支所)
- 荘川分館  
〒501-5413 高山市荘川町新渚430番地1 荘川総合センター  
電話：05769-2-2211 (荘川支所) FAX：05769-2-2562 (荘川支所)
- 一之宮分館  
〒509-3505 高山市一之宮町3095番地 飛驒位山文化交流館  
電話・FAX：0577-53-0035 (飛驒位山文化交流館)
- 久々野分館  
〒509-3205 高山市久々野町久々野1505番地4 久々野公民館  
電話：0577-52-3112 (久々野公民館) FAX：0577-52-2860 (久々野公民館)
- 朝日分館  
〒509-3325 高山市朝日町万石800番地 燦燦朝日館 2階  
電話：0577-55-3311 (朝日支所) FAX：0577-55-3217 (朝日支所)
- 高根分館  
〒509-3411 高山市高根町上ヶ洞428番地 高根支所  
電話：0577-59-2211 (高根支所) FAX：0577-59-2555 (高根支所)
- 国府分館  
〒509-4119 高山市国府町広瀬町880番地1 こくふ交流センター  
電話：0577-72-3111 (国府支所) FAX：0577-72-3851 (国府支所)
- 上宝分館  
〒506-1317 高山市上宝町本郷540番地 上宝支所  
電話：0578-86-2111 (上宝支所) FAX：0578-86-2923 (上宝支所)

指定管理者：株式会社図書館流通センター 本社

〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話：03-3943-2221 FAX：03-3943-8441